

平成30年度 「まちづくり懇談会」における参加者発言要旨【会場順】

テーマ 「60周年ありがとう そして未来へつなぐ」

種類

- 1 人口減少対策、婚活、魅力、PR
- 2 公共交通
- 3 地域、地区、区・自治会
- 4 防災、消防団
- 5 ごみ
- 6 農業
- 7 太陽光発電
- 8 観光、移住、経済、雇用
- 9 基盤整備、空き家、交通安全
- 10 子育て、教育
- 11 泉野診療所
- 12 その他

No.	地区	種類	発言要旨
1	ちの	防災、消防団	<p>【市民】永明小中は避難所に指定されている。建て替えの時に、防災拠点として機材や備蓄品の倉庫を管理していく予定はあるのか。</p> <p>【市長】当然防災に対しての備えはしていかなければならない。新しい学校の施設としてだけではなく、これからの建物は、永明小中に限らず地域の拠点としての機能を今まで以上に集約していくことになる。建て替えをしている間にどうするかというのは、実際に工事をしていく中で支障をきたさないような対応をしていかなければならない。</p>
2	ちの	子育て、教育	<p>【市民】学校は子どものためにつくる。子どもが元気に動きやすいためにつくるのだが、この校舎建設の流れは、道を先につくってから学校をどこに入れるか考えている。逆ではないか。</p> <p>【市長】道ありきで最初の検討委員会をやったわけではない。長いこと永明小中は大型バスが入れないという中で、何とかしてほしいというご意見をずっといただいてきた。教育環境を一番に考えることは当然のこと。</p>
3	ちの	子育て、教育	<p>【市民】一方通行だから運転手が気に掛けることで安全が保たれるという気がする。大型バスが行き来できる道をつくりたいというのは、全く意味をなさない。子どもたちの安全を優先することが重要と考えている。</p> <p>【市長】永明小中は一体型を予定している。茅野市においても人口減少は長い目で見ても避けられない。そういう中でより効率的な形にしていくということも求められる。そうしたときに真ん中に道があるということは、まとまった教育環境をつくるには不便だろうというご意見もいただいている。交通安全等々当然大事なこと。</p>
4	ちの	子育て、教育	<p>【市民】大型バスが、通学路に入らなければいけない理由は、修学旅行の時に乗るだけのためのもなのか。通学路に大型バスが行き来することは、子どもたちの安全確保とは違う気がする。</p> <p>【市長】災害拠点施設となった時に、そこに物資を運んでいかなければいけない。総合的に考える中で、通学路という観点と車が入る動線をどうつくっていくのかということはあると思う。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
5	ちの	子育て、教育	<p>【市民】人口が少なくなることを想定するという事は、茅野市が発展しないということを想定すること。人口が減ることを前提にした学校づくりではいけないのではないかと。</p> <p>【市長】茅野市の人口は増やしていきたい。そういうための選ばれるまちになるための仕掛けをたくさんしていく。同時に世の中の基調はそういう基調であるといことは厳然たる事実。その二つのことを常に頭に置きながら取り組んでいくという視点は大切になる。</p>
6	ちの	子育て、教育	<p>【市民】昨今、業者で強度がないなどの不正が行われている。設計者の選定を含めてきちんと管理をしてほしい。</p> <p>【市長】どんなことが想定されるのかということも基本計画、基本設計、実施設計の中でいろんな議論をいただきたい。読める部分と読めない部分があるとは思いますが、そこに智恵を出し合っていくのが検討委員会、策定委員会の役目になっていくかと思う。またいろんな場面でご意見をいただきたい。</p>
7	ちの	子育て、教育	<p>【市民】天候不順、異常気象があるので、今エアコンであたふたしているが、そんなことのないように先を見て必要なものは事前に付けられるような準備をしておくような設計をお願いできればと思う。</p> <p>【市長】茅野市では来年度夏前に保育園関係は全部設置をしたいと思っている。学校は、基本的には再来年度だが、ここで国の補正予算が出たので、その状況も踏まえて出来る限り前倒しでやっていきたい。一つ心配なのは、日本中が一気にやるので、製品はさることながら、設置業者が間に合うのかという心配がある。</p>
8	ちの	子育て、教育	<p>【市民】上原区から小中学校に通う時の通学路が決していいような状態ではない。そこも申請を出して進めてもらえるようになったかと思うが、小学校、中学校の建て替えだけではなく周辺の環境整備にも力を入れてもらいたい。</p> <p>【市長】通学路の安全確保は、歩道がずっとつければいいが、なかなかそうもいかない。危険箇所調査等もまた改めてやっていくと思う。可能な限りの安全対策は取っていくのでご協力をお願いしたい。</p>
9	ちの	子育て、教育	<p>【市民】幼保小一貫や小中一貫校といった話もあるが、まだそこまで決まっていないのか。</p> <p>【市長】茅野市は、幼保小連携教育をやっている。具体的には、保育園の年長になったら小学生になって生活していくための前段階の取組を始める。小学校1年では、保育園と幼稚園の子どもが入ってきて小学校の生活にスムーズに入っていけるようなカリキュラムを組んでいる。これが幼保小連携教育。茅野市の小中一貫教育は、建物の中に小学部と中学部があるという義務教育学校という形態ではない。教育理念、教え方は一貫して統一した形で取り組んでいるという形の小中一貫教育をしている。</p> <p>【教育長】小中一貫教育は始めて2年目になる。茅野市は中身で勝負するという事で、大きくは3つの柱を小学校と中学校で一貫としてとおしていくようにしている。一つは、子どもたちの学び方を一本貫いていこうと。もう一つは、読書教育、図書館教育を保育園も含めて小中でつなげていくということ。三つ目は、今一番大事になっている心の教育。中身で小中一貫をやっていく。</p>
10	ちの	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】区の公民館の横に土地を購入して、臨時駐車場にして避難してきた車を止めたが、河原を浚渫した時の土砂を入れたので、大きい石やビンや空き缶がごろごろしている。足元が悪くどうにもならなかった。安全に避難所として使えるよう上原区としても改修したい。できるだけ最大の助成をしてほしい。</p> <p>【市長】市では道を直すのと並行して碎石の提供ができるのではないかとお話を聞いて思った。どんなことができるかは担当課を含めて対応していきたいと思う。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
11	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 一体化という中で、校舎がどのようになるのかというのがとても気になる。入学者数の状況で小学校と中学校のクラス数が変わった場合、小学校を中学校にするとがあるのか。</p> <p>【教育長】 子どもの活動にあわせた設計をいろいろな学校を参考にしながら考えていきたい。これから基本設計をする中でじっくり考えていきたい。</p>
12	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 小学校の教育目標と中学校の教育目標の調整、一つなのかどうか教えていただきたい。</p> <p>【教育長】 小学校中学校を通して、中学3年のゴールの時にどういう子どもを育てるかということを中心に大きな目標にしている。特に永明小中学校区の場合は、人間関係づくり。様々な人と協力して共生してやっていくこれからの時代に必要な人間関係づくりを今のところ共通の目標にしている。</p> <p>【市長】 建物の方はかなりいろんなところを見る中で、その先を見据えた教室設計をしないといけないと思う。いままでの概念にとらわれた単なる教室ではなく知恵を出していかなければいけない。</p>
13	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 道を隔てて小学校、中学校があるというよりは、同じサイトにあった方がいいということか。</p> <p>【市長】 現時点ではそう考えている。</p>
14	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 仮にいじめがあった場合9年間続くことになる。これまでは、小学校から中学に行くときに展開があると思うが、9年間同じ空間にいることになる。課として課題になっていて解決できることかもしれないが、そこが気になる。</p> <p>【教育長】 教育の中の柱の1つとして、いじめ不登校も心の教育もしっかりやっていかななくてははいけない。</p>
15	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 プレハブ校舎の温暖化に対する対策はどうなのか。プレハブ校舎も仮設校舎も子どもたちが快適に暮らせるようなプレハブ校舎が必要ではないか。仮設校舎の環境も建てるときにきちんと考えてほしい。</p> <p>【市長】 仮設は建てない。イメージでは、今の永明中学校のグラウンドに新しい校舎を建てる。建てたところでそちらに移る。そして今の永明中学校の部分を壊してグラウンドにするというような形。仮設校舎は結構かかるし不便なため、効率よくやっていきたい。</p>
16	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 大規模な工事が学校の横で行われる。子どもたちの勉強する環境への影響ができるだけ少ないような工事をやってほしい。</p> <p>【市長】 今の永明小学校中学校へのエアコン設置はやっていく。それを新しい校舎でも使えるようなことも考えながらの設置ということになると思う。</p>
17	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 グラウンドをつぶすと運動が一切できないがそれをどうするのか。小学校のグラウンドで中学生と一緒に授業となるとのびのびとはできない。どこで授業をするのかわからないが、細部まで詰めていただいて極力影響が出ないようにお願いしたい。</p> <p>【市長】 スポーツ公園も使ったりということにならざるを得ないのかなと思う。そこもこれからやっていく中で最良の方法を見つけてはいきたいと思っている。</p>
18	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 学校を一体型にしてしまうと、小学校の部分を壊したくなったりということがなかなかうまくいかない。別々であればお互いしやすい。一体型のつくり直しは相当なお金がかかるということなので、そのへんを検討してもらいたい。できればくっついているようでありながら別々で。</p> <p>【市長】 どういう校舎にしていくかというのもこの基本構想の中で皆さんからのご意見をいただきながらつくっていききたいのでご意見をお寄せいただきたい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
19	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 校長先生も別で。校長先生1人で小中の校長はありえないだろうと。一つの建物の中に校長先生2人というのは変だなという気がする。</p> <p>【市長】 校長先生は別にいる。小学校の校長、中学校の校長は配置するようになる。</p>
20	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 今後カリキュラムが変わって、小学校が5年、中学校が4年という体制に動くことがあっても、一体型の中でカリキュラムの変更に対応できるように建物自体を工夫してつくってもらうことがこれから長い時代の施設だと思う。小学校が6年中学校が3年という考えでなく9年間で考えられる施設にしてほしい。</p> <p>【市長】 この小中でどういう教育をしていくのか、どういう子どもを育てていくのかということからこの学校施設もできてくるかと思うので十分注意して取り組んでいきたい。</p>
21	ちの	子育て、教育	<p>【市民】 大手ゼネコンではなく、できれば地元の人にお金を落としてもらおうということを考えてほしい。</p> <p>【市長】 地元でできなければその限りではないが、地元業者で十分できるということであれば当然地元の業者にがんばっていただきたいと思う。</p>
22	ちの	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】 民生委員のなり手がいない。バックアップしてくことを考えないと今後ますますやり手がなくなってしまう。民生委員がいないと、高齢者が増えてもケアできなくなってしまう。なにか考えはあるか。</p> <p>【市長】 民生さんでいうと、昔はその人が後任を選んでいたが、なかなか受け手がいないということで、今は各区に人選をお願いしている状況かと思う。これをどういう形で組み立て直していくかというのは、茅野だけではなく日本全体の問題。</p>
23	ちの	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】 役員の成り手がなく、その組織全体が成り立たなくなるということが、結果的には多くの人達が影響を被ることになる。一つの区の中でできないことをちの地区7区で力を合わせれば何とかなる部分もあるのではないかと。そこまでいくことで初めてちの地区が意味がある地域になるのではないかと思う。</p> <p>【市長】 今区長さんのウエイトはものすごく高い。今まで通りではなかなか難しいが、かといってだれかにやってもらわないといけない。人任せではなく、みんなで分担し合うようなものを構築していかないといけないだろう。市としてもいろんな提言をさせていただき、また区の方としても区の中でこの役目はもういいだろうとか、あるいは今までは委員長が重みを背負っていたのをうまい形で分散できないかとか、それは区長会でも、市でも、運協の中でも考えていただければと思う。</p>
24	ちの	基盤整備、空き家、交通安全	<p>【市民】 空き家対策についてはそれぞれ市の方でも対策は練っているだろうが現状はどのように把握しているのか。</p> <p>【市長】 空き家の現状は、国の空き家対策の特別措置法が交付されてから市でも市内の調査をしてきた。市内の別荘地を除いたエリアに、950戸ほど空き家がある。茅野市でも空き家対策協議会を組織しているが、協議会の方で特定空き家と認定すると代理執行ということで進めていくことになる。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
25	ちの	防災、消防団	<p>【市民】災害が2年続けてで残念だがその間についても工事をすでに進めているのも承知している。タイミングとして非常に残念だという思いはあるが、その辺の工事等の進捗についても去年から今年にかけてのはっきりしている部分の説明をいただければ。</p> <p>【市長】昨年からの状況は、今年の3月に警報装置をつけた。今年の10月12日に竣工だったが、小江川の水門の出口にゲートを付けた。排水用の仮設ポンプをリースで借りている。当面は仮設ポンプになるかと思うが、それを設置して内水を外に出す。そんなことで今計画をしている。実証事件を積む中で最終的なポンプの数を検討している。市ではそんな対策をとっている。県にも強く要望をしてきた。去年の被害のあと、浚せつもしていただいたが、小江川の出口から下流の方に堆積した土砂も川底もさらい、川幅も広げることを早急に手を付けてくれるということで県から聞いている。</p>
26	ちの	防災、消防団	<p>【市民】停電の時、上原山で隣の工場は電気がついたがこちらはダメだったと。結果的に3、4日止まったが、それより前に茅野側からも引いてもらうように中電にはお願いをしてあったが引いてなく、結局工場は止まってしまい、臨時休業せざるを得なかったと嘆いていた。その辺も中電にお願いをすればいいのか考慮をしていただければと思う。</p> <p>【市長】24号の停電の1週間くらいたった後に中電さんに来ていただいて、その状況を聞くとともに、バックアップ機能について取り組むよう要望はしている。</p>
27	ちの	防災、消防団	<p>【市民】台風で山の方が停電になった。今回の停電は、ほとんど樹木の倒壊による断線で、その辺を地元の方を含めて点検をしていただいて、そこそこに木を切っていただかないと今後も長期停電が起これると思うので、検討をお願いしたい。</p> <p>【市長】個人で負担するとなるとなかなかできない。森林税は防災対策に使うことができるとなっているため、保安林ばかりではなく、そこにも使えるように柔軟に考えてほしいと県の林務部長にもお願いをしている。</p>
28	宮川	防災、消防団	<p>【会長】上田の方の事例だが、回覧板を渡す時に全部声掛けをして手渡しをしている。それが防災だけではなく防犯にもなるし安否確認、コミュニケーションにもなる。隣の家に戻覧板を持っていくときに声をかけてもらいたい。それだけでも違う。</p> <p>【市長】金沢地区も地区を挙げて回覧板は声をかけて手渡しをしようということをやっている。回覧板の表紙は、子どもが描いた絵のシールを使っている。</p> <p>【副市長】運協で何年か前の事業でやった。</p>
29	宮川	防災、消防団	<p>【市民】ヘルメットとメガホンさえあれば、避難にも役立つかなと思う。役員には無線があるが、声掛けするならメガホンがあった方が響いていいのかなと思った。</p> <p>【防災課長】自主防災組織ができたところで全部にメガホンと懐中電灯とヘルメットを配布したが、保管場所が防災倉庫に中で鍵をかけてあると思う。</p> <p>【市長】防災組織ができたところには一定程度の数を配ってある。区・自治会の中で、自主防があるところには必ずいつているはずなので、確認をして目につくところに置いていただきたい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
30	宮川	防災、消防団	<p>【市民】防災無線のこと。昨年茅野市で中継訓練を米沢でやるということで予定していたが、その場所は無線がつかないということだった。区長さん始め学校関係も防災無線を持っていて、全体的に茅野市の中でつながるとい話だったが、他の分団長に聞いてもつかないところがあるらしい。防災無線についての対策を何か考えているか。</p> <p>【防災課長】環境を整えて、つかないところをなくしてきているはず。つかない原因はいくつかあるが、今の無線機はコンクリートの建物を一つ挟んだだけでつながりづらくなる。例えば、宮川地区だと晴ヶ峰が見えるところを出ていただく。米沢だと永明字寺山の中腹に中継局があるので、無線機を持ってアンテナが立つところを昔の携帯電話のように探していただくことが必要になってくる。</p> <p>【市長】私も高性能な無線機ということで期待していたが、使い勝手が悪い。根本的に配備し直さないと、普段余裕があるときにうまくいかないものが、災害時は使えない。全ての地区で言われているので、根本的な対策は考えていくし、今ある機械も少しでも有効活用できるような取組をしていかななくてはならない。</p>
31	宮川	防災、消防団	<p>【市民】今年の夏、台風の関係で上の方も災害があったが、その辺の情報がなかなか入ってきにくい環境だった。何か保育園側にも情報が入ってくる環境を整えていただきたい。</p> <p>【防災課長】防災無線は、職員室や先生が集まる部屋にはつながるようになっているが、民営の保育園、幼稚園にはない。</p> <p>【市長】早急に対応する。</p>
32	宮川	防災、消防団	<p>【市民】豪雨災害になったときに、園児が大勢いるので、食糧の備蓄だったり、簡易トイレなど出入りができなかつたり水道が使えなかつたりといったときに対応できるものを検討してもらえないか。</p> <p>【防災課長】指定避難所のうち茅野市が基本避難所としているところには基本的には備蓄がない。小中学校の体育館の近くと、博物館、笹原保育園にはある。コミュニティセンターにもないし中央公民館にもない。</p> <p>【市長】これはわかばだけではなく問題になるかと思う。検討させていただく。</p>
33	宮川	防災、消防団	<p>【市民】宮川第2保育園がリノベーションをしている間は、補完避難所として使えなくなる。その場合補完避難所をどう考えているのか。小泉、北山のリノベーションの時はどうしたか。確保しなくてはいけないのか。そこらをどう考えているのか。</p> <p>【市長】宮川第二は、補完避難所ということで、宮川地区は、基本は、小学校なりコミュニティなりに行ってもらうことになるが、現実、風水害の時にそこまで来るのかということ、なかなか来ないだろうと思う。</p>
34	宮川	防災、消防団	<p>【市民】高部区は諏訪市の神宮寺区に接している。お互いに災害が起きた時に援助協定を市の枠を超えてやる時にはどういう方法があるのか。どういう方法で神宮寺区と協定を結ぶのか。ということ参考に聞きたい。</p> <p>【防災課長】あらかじめ茅野市から諏訪市にお願いをするので、責任を持って段取りをしておく。仲介はするので、ご希望があればお話ししてほしい。</p>
35	宮川	防災、消防団	<p>【市長】具体的に高部区と神宮寺区とで災害ではなく何かということはあるか。</p> <p>【市民】個人的には、神宮寺の区長さんと何かあったら頼むという話はしている。いずれにしても高部の場合神宮寺に行くか、宮川を超えて新井に行くか。今お話があったように、ここで保育園が工事をするということなので、現実の話として、学校へ来いとか、コミュニティセンターへ来いということは、ほとんど無理だという認識でいる。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
36	宮川	子育て、教育	<p>【市民】ここ2年くらい、みどりヶ丘保育園の統廃合の検討委員会をやる中で、入所調査を行ったところ、子どもの入所の数が増えてきて、3園体制では今後難かしいような状況がでたような説明があった。それに対して、統廃合を見直していくというお話をいただいたが、具体的なことがあれば聞きたい。</p> <p>【市長】宮川地区の子どもが増えているのが正直なところ。この保育園の管理計画を作った時の人口推計でシミュレーションした時に、宮川に4園あるのを3園にしても賄えるということだったが、嬉しい誤算でそうになっていない。このままみどりヶ丘保育園をなくしてしまうと、宮川の子どもを全部宮川で受けきれなくなるという事態になった。基本的にここ2.3年でみどりを廃園とすることはしてはいけないと思っている。</p>
37	宮川	子育て、教育	<p>【宮川小学校長】地域をあげて挨拶を大事にしていこうと昨年あたりから重点の一つとしてやってきていて、地域の方からもだいぶあいさつのできる子が増えてきているという声もお聞きしたりして、ありがたいことだと思っている。</p> <p>【市長】私も宮川の地区社協がやっているあいさつ運動に年に1回は参加して、長峰中学校と宮川小学校、場合によっては茅野高に行くが、本当に宮川小学校の子どもさんも中学校のお子さんとも元気よくあいさつをしてくれる。</p> <p>【教育長】1.2回あいさつ運動に参加させてもらったが、宮川地区の素晴らしさは、学年が上がるにつれてあいさつが良くなる。特に高校生が一番あいさつが良い。それは10年以上続けてきてくださっているあいさつ運動が実を結びだしている。</p>
38	宮川	防災、消防団	<p>【市民】近年風水害が厳しい状況になっている。水利組合の関係で堰を持っていたり、用水路を管理している関係の団体は多くいると思うが、全体に非常に高齢化している。一地域のエリアの組合では対応ができないときにアドバイスのなものや方向性が見いだせるような機会を持ってもらえば、小さい水路や堰を管理している人にもヒントとなると思うがそういうことを何かやらしてもらえればありがたい。</p> <p>【市長】最近のゲリラ豪雨で堰があふれるということもある。台風とかで想定される場合は席の管理をする人が元を閉めて水がこないようにしていただいているが、急にきて間に合わないというときもあろうかと思う。そういったことも含めて連絡会といったものは必要かと思う。検討させていただく。</p>
39	宮川	防災、消防団	<p>【市民】備蓄に関すること。茅野市では少しは備蓄があるようだが、宮川管内の備蓄状況がわかれば、消防団員がそこに誘導できる。けが人が出た時には、こちらに医者がいるとか、ここに行けば毛布がある、水がある、食べ物があるとわかれば現役の消防団員も誘導がしやすいのではないかと思う。</p> <p>【防災課長】市の備蓄は、今のところ宮川小学校と長峰中学校の体育館のわきだけ。他は宮川地区にはないが、各行政区の自主防災組織が、防災倉庫に備蓄している場合もある。茅野区、安国寺区も備蓄している。小中学校の備蓄品は、基本的にそのエリアの人口の5%分しか用意していない。なぜかという、災害が起きた時にみんなが一斉に避難所に押しかけるということはないので、長野県の基準でそういう備蓄の仕方をしている。</p> <p>【市長】どこに何があるかがわかれば、有効活用ができるし、お互いに融通し合うこともできる。市の備蓄も含めて宮川だけでなく、地域のどこに何があるというのは必要。早急に全地区のものを確認し、皆さんにフィードバックしたい。</p>
40	宮川	防災、消防団	<p>【市民】茅野区の場合は15年くらい前に、宮川の商業会の方々と申し合せをしてある。何かあった時には商品提供してもらおう。商店が備蓄倉庫みたいなもの。水の関係もあるので、洗わなくてもいいお米にしてあって、それを2ℓの水に合うような無洗米になっているのでそのまま出して炊けばいいという備蓄米がある。</p> <p>【市長】ふんだんな備蓄があつてうらやましい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
41	米沢	防災、消防団	<p>【市民】市から各区に配られた携帯型無線機が、非常に感度が悪い。昨年バージョンアップしたことで、さらに聞こえづらくなったと聞いている。なので、もう一回集めて有事の時に使えるようにしてもらいたい。</p> <p>【市長】今話のありました市で配備した無線機は、結構高い高級機種だが、非常に使い勝手が悪い。宝の持ち腐れになっており、単純でも感度のよいものにしないとイケない。また、検討させていただく。</p>
42	米沢	防災、消防団	<p>【消防団】消防団活動では、地域のみなさん家族だったり、企業であったりにご理解を得て活動を行っているので、地域のみなさんには感謝している。今後の消防団に対してご理解ご協力をお願いしたい。</p> <p>【市長】消防団の確保に各区・自治会のみなさんもご協力していただきたい。ぜひ、息子さんがいたら率先して参加していただけるように皆さんからもバックアップしていただければと思う。</p>
43	米沢	防災、消防団	<p>【市民】実際に大災害が起きた場合に市ではどういう対応になるとお考えか。実際に起こってみないと訓練では本気度が無いと思う。</p> <p>【市長】市の基本的な考え方として、茅野市は市の災害対策本部を設ける防災拠点が無いに等しいので、早急にそれなりの防災センターを作らなければならない。大規模なさいがいとると市としては被害状況の把握し、その状況をできるだけ細かく提供していく対応になると思う。人命救助が一番なので、消防・警察、あるいは自衛隊を要請して人命救助を行う事になる。ライフラインの復旧などは次の段階として動いていくことになると思う。</p>
44	米沢	防災、消防団	<p>【市民】防災マップ作成時に区長経験者など昔の事を知っている方々から、上川まで抜ける水路が何本かあったらいいなと意見があった。</p> <p>【市長】埴原田区の山側の水路ということか。</p>
45	米沢	防災、消防団	<p>【市民】米沢台区は、出入口は橋の2か所しかなく、川が氾濫して孤立した際には、米沢台区の力だけでは長い避難状況には耐えられない。そういう時には、市からバックアップや体制をお願いしたい。</p> <p>【市長】進入路が2つということで、確かに市としてどういう対応ができるかは検討しなければと思う。自衛隊には川を渡れるような大きな鉄板のようなものがあるようだ。米沢台区だけではなく、孤立しそうな集落は何か所もあるので、そとときの対応は考える必要がある。</p>
46	米沢	防災、消防団	<p>【市民】発電機ですが、2年くらい発電機の申請をしているが、中々通らずそちらの方も次回申請した時には、通していただけるとありがたい。</p> <p>【防災課長】おそらく宝くじの申請だと思うが、中々当たらない状況。</p> <p>【市長】市の備品購入費などもあるので話をしてほしい。</p>
47	米沢	子育て、教育	<p>【市民】塩沢区は通学路の問題があり、防災や防犯の面もある。北中に通うのに暗かったので、LEDの外灯を3基増設してもらったがまだ暗い。増やしてもらえると聞いているが、早急に対応いただきたい。</p> <p>【市長】具体的にどうしていくか日程などを連絡する。</p>
48	米沢	子育て、教育	<p>【市民】外灯を増やしても、その道は人の目が届かないところ。明るくなれば安全とは言いきれない。下り坂でカーブだから危ないとか言われるが、そんなところは全国どこにでもある。通学路を変えてほしい。</p> <p>【市長】通学路をビーナスラインに変えてほしいということは承知している。それには、歩道をしっかり設置することになってくるので、県へも働きかけをしている。承知はしているだけではなくて、形にしていきたい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
49	米沢	子育て、教育	<p>【市民】米沢地区は通学距離が長い。テスト期間など都合のいいバスがないときは、親の迎えを待つことになるが、地区こども館は小学生が多く中学生は居場所がない。学校が早く終わるときには、学校の空き教室や図書館を使わせてもらい、生徒が自習できる環境があると非常にありがたい。</p> <p>【永明中学校長】何か用がある時は教室等を開放している。どこか待てる状況を作っていければと思うので持ち帰らせていただき、保護者へも伝えながら対応していきたい。</p>
50	米沢	子育て、教育	<p>【市民】小学生がこの前の道を歩くとき、3、4人が横になって歩いているのが結構見受けられ、ふざけて歩いている子もいる。車もスピードが早ので、気を付けてほしい。</p> <p>【教育長】小学生の通学については、校長先生も困っている。いわゆるありきたりの型だけの訓練ではなく、外に出たの訓練も必要かもしれない。</p> <p>【市長】歩いての帰り道、話に夢中になっていると縦でなく横になってしまう。子どもの命に係わる問題でもあるので、教育長そこはしっかりお願いしたい。</p>
51	米沢	基盤整備、空き家、交通安全	<p>【市民】諏訪圏中どこでも同じだが、年が上がっていくと自転車の乗り方が悪くなっているように感じる。高校生やお年寄りなどを対象とした乗り方教室を考えてほしい。</p> <p>【市長】自転車教室は毎年行っていると思う。高校生も東海や茅野高の学生が主だと思うが、結構いい乗り方をしているなど感じている。駅からの市役所は自転車レーンがあるので、いいとは思いますが、先生へもさらにお願ひしていく。やはり大人の方がよくない。スマホを使いながらなど、都会と比べればいいとは思いますが、社会的な課題として広報ちのなど使いながら何らかの対応をしていきたい。</p>
52	米沢	子育て、教育	<p>【市民】米沢の子どもたちは自転車のマナーが良くない。それは学校の指導とかではなく、地区全体の雰囲気だと思う。地域として必要があれば叱ったりしていかなければならないと思っている。</p>
53	米沢	子育て、教育	<p>【市民】北部中学校への通学路について考えていかなければならない。場合によれば通学区や学校の配置についても考えていかなければいけないと思う。さらには、コミュニティという形で、旧村の集まりが強固にあるが、そこも見直すことも含めて茅野市として考えていただければと思う。</p> <p>【市長】地区のあり方をどうするかという中で、通学区にもかかわってくるが、地区を再編するのは、結構勇気がいることで、自分としては出来ないと思っている。米沢には米沢小学校があり、御柱でもその旗の基に集まってくる。それは非常にいい文化や伝統でありコミュニティのあり方だと思う。そういったことも含めて大きい課題として受け止めていただくといい。</p>
54	米沢	子育て、教育	<p>【市民】高等学校の再編の問題。市を名乗っている地域に公立の学校がなくなることは、あってはならないと思うので、諏訪の地域の中でどんな配置にしていくかもみんなで考えていかなければならないと思う。</p> <p>【市長】茅野高でも特色ある学校づくりに取り組んでいるし、諏訪地域全体で今後のあり方につながっていく大きな問題だと思う。県とも連携をとる中で対応していきたい。</p>
55	米沢	防災、消防団	<p>【市民】エリアメールのお願い。上原地区の水害の時、エリアメールが夜中に鳴った。市全体にながれるので、仕方ないとも思うが、避難指示が出た場合に早め早めに案内を出していただきたい。</p> <p>【市長】なるべく早めに対応しようとは注意はしている。実際行ってみてその判断は非常に難しいが、早めの対応に心掛けたい。</p> <p>【防災課長】市からは早め早めの勧告をだすが、皆さん自身が隣近所で逃げるタイミングを決めていただくことを防災マップ作りを通して考えていただきたい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
56	豊平	子育て、教育	<p>【市民】永明小学校、永明中学校に通っていたが、自分の時は、公民館活動がとても積極的だった。豊平の運動会やスケート大会に積極的に参加して、一緒に競い合った。中学は上古田も同じ永明だったのでつながりもあり、豊平での活動にはあまり支障はなかった。大人が積極的にならないと、子どもも積極的にならないのだと思う。</p> <p>【市長】今の小学校、中学校の子どもたちは、豊平の人間だぞと思っているのか。親がずくを出してというのは非常に大事なことだが、学校が一緒なら、あえてずくを出さなくても当たり前がいい連帯感を持てる。</p>
57	豊平	子育て、教育	<p>【市民】子どもは永明に行っている。親と子どもが豊平の行事に参加しようという意識がとても低いと思う。同じ豊平でも小学校は永明に行っているということがあるので、こちらの方に来る機会はなく、親も子も知り合いもない。</p> <p>【市長】関心は薄くなっているということ。関心を持ってもらうには、魅力が必要。イベントなどでも魅力を持たせていかなくてはならないということになるだろう。</p>
58	豊平	子育て、教育	<p>【市民】福沢で最後の豊平小学校の卒業生。確かに豊平全体でのコミュニティへの参加が少ないということはあると思うが、いろんな付き合いがあり、あえて豊平という枠にこだわらなくてもいいのではないかと思う。大人になって、特に男の子は消防、早起き野球、御柱がある。通学区が違うからといって不都合はない。地区に参加する意識は消して高い方ではないと思うが、一番必要なのは、色々しなくても自然に豊平の祭りに参加して、一つになるという魅力があれば自ずと集まっては来ると思う。</p> <p>【市民】福沢。私は小学校の時に米沢に行っていたので、消防も御柱も一緒にやったが、疎外感がある。</p> <p>【市長】豊平を経験しているという立場としていないという立場の人では、捉え方も違うのかなと思う。</p>
59	豊平	子育て、教育	<p>【市民】福沢の子が2学期だけ豊平に行ってみるだとかしたらどうか。交じり合って時間を過ごすような取組は市でやっているか。</p> <p>【市長】自分たちが子どもの頃は、修学旅行に一緒に行った。米沢小学校と豊平小学校は交流会で野球などをやって修学旅行に行く前に仲良くなって一緒に修学旅行に行ったというのはある。</p> <p>【教育長】交流は、中学校区ごとの交流をやっている。米沢小の子が永明小に行く、あるいは豊平小学校の子が、北中学校区の小学校同志の交流ということで、中学校区単位が中心。</p>
60	豊平	子育て、教育	<p>【市民】単純にシャッフルして、授業を一週間のうち何回かやってみるとか、なにか面白いことをやってみてもいいのでは。どこかで見た子だというのが、後々どこかでつながるような気がする。夏休みのプールの時だけでも豊平小学校のプールに集まるということは可能か。</p> <p>【教育長】安全面が問題。違うところから来た子どもがいると、非常に不安。ただ、何らかの形で一緒になる機会は作りたいと思う。テレビ電話会議システムを使って会議ができるが、それを中学校区単位に限らず広げていくというのが一つと、もう一つは、テレビだけではなく、実際に生で触れ合う機会を考えていかなくてはならない。豊平地区の子どもが何人かのグループで公民館を借りて合宿の様な事をやって、そこから学校に通っていくというのも一つの方法であるかと思う。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
61	豊平	子育て、教育	<p>【豊平地区コミュニティセンター所長】夏祭りでは、集まった子どもたちでチームを組んで水鉄砲をやった。下古田の子どもが受付の数だと3、4人。多い少ないは別として、少しでも知ってもらうために続けてやっていくことが大事ではないかと思う。</p> <p>【市長】非常にいいなと思ったし、地区毎というよりも、シャッフルして何班に分けてやるということの方が面白いと思う。なかなか豊平に関心が向かないという中で、面白いからと親御さんにも一緒にきてもらう。それが積み重なれば、豊平のイベントに参加するのも敷居が低くなるのではないか。来年ももう少し仕込んで、大人の人にも協力をもらってやったらどうか。</p>
62	豊平	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】コミュニティづくりは非常に難しい課題ではあるが、つくろうと思うのではなく、できあがるのが自然の流れだと思う。例えば上古田では、伝統行事の火とぼしがある。参加を募ることによりそれぞれの交流ができてくると考えている。ポッチャ大会もひとつの題材として、環境を作っていくのがよいと思う。</p> <p>【市長】以前は、上古田も永中に行った。永中での交流があったが、今は下古田は東部中だから、小学校も中学校も上下で交流はない。</p>
63	豊平	地域、地区、区・自治会	<p>【市長】自分が分団長だった時は、部が違っていてもあまり違和感なくやっていたが、現在そのへんはどうか。</p> <p>【市民】違和感はなく、仲間意識はだいぶあるように思う。お互い友達のような付き合いをしているような気はする。</p> <p>【市民】仲はいいのではないかと思う。地区ごとに違和感なく付き合っている。ただボランティアなので、ラインの数が少ない。親の理解を得ながらどんどん団員も増やしてもらいたいと思う。</p>
64	豊平	子育て、教育	<p>【市民】小学校中学校その時々で学区が違うので行事が難しい。いろいろ工夫もしたことはあるが、つながりを増やすことはなかなか難しい。学区が違うということで子どもたちの中での豊平のまともは厳しいのではないか。市の政策はどちらかという学区と地区が一緒である前提で目指して考えられている。</p> <p>【市長】同級生がいることで同級会ができる。同級生はいいもので、何ともいえないものがある。それを作ってあげたいなという思いがある。それが理屈抜きの根っこになっている。</p>
65	豊平	子育て、教育	<p>【市長】校長先生として、実際学区が分かれることのもどかしさはあるか。</p> <p>【豊平小校長】豊平コミュニティセンターの事業や学校がやろうとしていることで、ダブっていることが多い。一緒にできることはないか話してみるが、学校が違うことで地区とは組みづらいところがある。地区のコミュニティの力がある。学校もコミュニティスクールとして始めていきたい。一緒になればもっと大きなことができるのではないかと感じている。</p>
66	豊平	子育て、教育	<p>【市民】子どもが小6の時に豊平地区の文化祭で、地区長で企画してお店を出した。ほかの学校の子も集まって企画したが、ほんの一時間でもすぐに仲良くなって、当日も仲良く楽しくできた経験があるので、そういう機会があれば仲良くなれるのではないか。</p> <p>【市長】子どもたちはすぐ仲良くなる。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
67	豊平	子育て、教育	【市民】違う学校であることに違和感もなければ抵抗もない、接点も少ない。豊平は広いこともあり、同じ地区の人とは仲がいいが、ほかの地区のことを聞いてもわからない。保育園も豊平で、小学校に上がった時に中大塩と一緒にいるが、それぞれの地区でかたまってしまう。子どもはいずれ馴染んでいくが、大人は馴染むのに時間がかかる。
68	豊平	子育て、教育	【市民】南大塩から下古田へ嫁に来たので、どちらの立場も分かる。小学校の頃は豊平ではあるが豊平の子じゃないと、子どもながらに感じたことがあった。下古田では、役員などで文化祭や運動会に来た時には、子どもも親子でしかいない、ほかの子供と交わらないことがあった。子供会の代表で行き、仕事をしたときには長い時間費やしていたので仲良くやっていた。その時はいいつながりができたのではないかなと思った。
69	豊平	子育て、教育	【市民】広見から豊平小へ行くことが不可能だったため笹原分校へ行った。先輩方は広見地区から湖東の笹原分校へ通った経過がある。今、区の中に子どもはいなくて、三井の別荘の子どもたちが子ども会を形成している。何年前に豊平のお祭りで、広見の子ども会も一緒にどうかとさそったこともあったが、学校が違い、知らない人がいるのは嫌だということでも断られたことがある。 【市長】広見地区の人は、湖東の方へ通うことに特別疑問はないか。 【市民】ないわけではない。
70	豊平	子育て、教育	【市民】子どもたちには、なぜ湖東の方へいくのかと問われたこともあった。距離的には、豊平小はまっすぐ下ればいけるし、湖東へはいったん須栗へ出て下らなければいけない。湖東へはスクールバスもあるので利用しているが、そういう疑問を言われたことはある。 【市長】子どもにきかれたときはなんと答えたのか。 【市民】大人の都合だからといった。
71	豊平	その他	【市民】平成7年に中大塩に住み始めて、子どもは豊平小に通った。途中引越したのだが、子どもに茅野がいいといわれ戻ってきた経緯がある。それだけ好きだったのだと思う。
72	豊平	地域、地区、区・自治会	【市民】地域がまとまればうまくいくことがあるのではないかと意見があったが、そういうこともあるんだなと感じた。豊平は、コミュニティの関係はそれぞれの分野で頑張ってもらっているなど感じた。 【市長】豊平は茅野市の中でも中心の地区。だから、求心力があつてここに凝縮されればもっと面白いかと思う。無理してやるのではないが、なんらかの仕掛けをしていく必要がある。
73	豊平	子育て、教育	【市民】夏休み前に小学校の教室の中がうだるような暑さだった。非常にお金がかかることだが、子どもの健康、安全面を考えたときに、市はエアコンの設置についてどのように考えているかお聞きしたい。 【市長】来年の暑くなる前に保育園には全部クーラーを入れたいと考えている。学校は、国に暑さ対策の補正予算をつけていただいた。どう執行されるかだが2020年度には小中学校につけたいと思っている。補助金が早まれば来年でも着手していきたい。来年保育園、再来年は小中学校と完備をしていきたいと、計画を立てている。
74	豊平	子育て、教育	【市民】エアコン設置はお金がかかることで大変かと思うが、市も来年の予算で、子どもの健康を考えたときに、多少ほかの予算を削ってでも取り組んでもらいたい。 【市長】なぜ保育園を先行したかという点、保育園は夏休みがない。お昼寝ができない状況。小中学校は夏休みがあり、夏休み期間をどう設定するかとの問題もあるが、それも含め対応していきたいと思う。

No.	地区	種類	発言要旨
75	豊平	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】 ボランティアでお願いしているなかで、そこには限度もある。つまり地域で支援する人を支援してもらいたい。そのことによって地域をもっと元気にしていきたい。3次地域福祉行動計画に向けて、少し検討していただければと思う。</p> <p>【市長】 地域福祉行動計画をどうしていくかは全市的な大きな課題。福祉のみならず、地域でのまちづくりの計画へも発展をしていくと思う。その時の行政から皆さんへの支援の仕方、皆さんから各自治会への支援の仕方等々連携体制を議論していきたい。</p>
76	豊平	子育て、教育	<p>【教育長】 豊平は、江戸時代の最期の方から明治に、長野県で一番寺子屋が増え、とても教育熱心なところ。塾の掟を調べると、今の教育が一番大事にしていることを言っている。豊平が散り散りになるのではなく、協力の議論を積み重ねてもらい、私たちも学区の問題や通学区の問題など様々なことを前向きに考えていきたい。一番言いたいのは、豊平はすごい地区だということ。</p>
77	泉野	防災、消防団	<p>【市民】 自主防災組織活動の充実が盛り込まれているが、とても重要なことだと思う。広域的な大規模な地震が起きた時に自主防災組織で何とかしないといけないと思っている。何とか初動の数日間を生き延びないといけないが、役員も毎年変わり、実際に効果的に機能するのか疑問。市に丸投げするのではなく、自分たちで何とかしなくてはいけないということをしっかり意識していかなくてはいけない。市にはそういう観点での支援をしていただきたい。</p> <p>【市長】 動ける自主防災組織にするため、防災リーダーを区長とは別に設置してほしい。具体的には、防災士の資格を取るところに補助をするという組み立てをしている。このコミュニティ助成金でもそういった取組はできるようになっている。</p>
78	泉野	太陽光発電	<p>【市民】 次世代に豊かな自然、景観を残していきたいということを掲げている。大事なことだと思う。耕作放棄地を中心ソーラーパネルの設置が増えている。いろんな側面の課題があると思うが、行政としていい道筋を示してもらえたらと思う。</p> <p>【市長】 茅野市には太陽光設置のガイドラインがあるが、ここで節度ある太陽光パネルの設置に向けた条例を制定しようと思っている。何でもダメというものではないが、今までより規制が強くなると考えていただいている。</p>
79	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 老朽化し耐震もされていない診療所の建物を建て替える気持ちはあるのか。現在、市の建物なのか借りているのか。土地も含めて教えてもらいたい。</p> <p>【市長】 土地も建物も市のもの。現状診療所単体での建て替えの計画はない。</p>
80	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 温泉のところに使われていない教員住宅があるが、それを利用してほしい。将来的に河原の湯も建て替えるときには、診療所と温泉と併設するといった施設ができるのではないかな。温泉にも入れるし、患者さんにもゆっくりしてもらえる。</p> <p>【市長】 確かに併設にすると温泉療養にも使えるし、若い人も来て診てもらえる。その反面、今必要とされている皆さんがどう思われるか考慮しなければいけない。立地としては、温泉の近くに教員住宅もあり、将来的に有効な方法かなと個人的には思う。</p>
81	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 河原の湯の教員住宅が診療所になると、高齢者には坂はきつく、なかなか難しいのではないかなと思う。</p> <p>【市長】 歩いて通っている中道、小屋場の人にとっては大変になる。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
82	泉野	泉野診療所	【市民】あの場所だから中道、小屋場の患者さんは行けるだろうが、診療所が河原の湯温泉の場所になると、槻木の方はいいが中道、小屋場の地区の人には不便になってしまうのではないかな。場所的にどこがいいとかは言えないが、複合施設のようなつくりで身近な医療としてやっていただきたい。
83	泉野	泉野診療所	【市民】ここでは診療所にいったいない人の意見だが、今診療所へ行っている方たちの意見を先生たちに聞いてもらうのはどうか。 【安藤医師】今来ている方は、喜んで来てくれているのではないかな。立地はひとつのネックにはなってしまうだろう。診療所を上と下の2つ、つくるわけにもいかないから、皆さんと考えていくことになる。
84	泉野	泉野診療所	【市民】開いている時間帯が利用者減の要因ではないかな。学校の保健の先生が地域のために診ることができれば、お年寄りも楽に通えるのではないかな。 【教育長】養護教員は県の職員になる。学校保健法で職務制限がある。資格が、養護教諭・看護師のため、医療行為で診ることはできない。保健室が中心となって、地域の健康づくりの活動は可能だと思う。学校保健室から健康について発信していく仕組みはできるのではないかな。 【市長】泉野診療所は、週一の2時間の制限がある。いつ行っても先生がいる状況なら患者は増えるかもしれないが、費用対効果ということになると、理想と現実は違う。
85	泉野	基盤整備、空き家、交通安全	【市民】宮川方面で、電線を地中に埋めた後に、本町の市役所より上の整備をやるということを知ったが、どのような計画か。その整備の一部分を診療所の建て替え費用に充ててもらいたい。税金が市役所や駅周辺にばかり投入されている。山浦にも分配してもらいたい。 【市長】電線地中化はバリアフリーの構想。災害に対しても電線が悪影響を及ぼしている。今地中化ができていっているのは駅の東口、宮川の上川橋から向こう。駅から不二家の交差点までが計画となっている。その後は具体的に決まっていないが、本町は、本町のまちづくりの中で位置づけていくこと。電線地中化すると、かなりな額になる。なかなかしたくてもできないが、県や国から補助がつくところからやっていく。
86	泉野	泉野診療所	【市民】診療所と一緒に泉野地区の人たちとボケ防止のために施設を利用して、ヨガ教室などできるような施設を建ててほしい。 【市長】そういった観点からも、単独ではなく複合的なことができる建て替えになるだろう。河原の湯の建て替えの時に取り込むといい。
87	泉野	泉野診療所	【市民】複合施設は効率がいい。計画は年度の途中でも見直すを書いてあるので、目的が途中で変化しても最小限の費用でも対応できるような施設とするのがよい。
88	泉野	泉野診療所	【市民】診療所の問題に関しては、通いたくても通えない状況にあるから、場所というよりも通える手段を。木曜日だと家族が仕事で送迎できないとなると、土日に関けるとか。行けるところにあること、行ける手段があるところを選ぶべき。 【市長】そのためには診療所だけでなく、地区内を循環するバスなどコミュニティで考えなくてはいけない。交通手段が充実したら一人暮らしの方や高齢者世帯にとつたらいいこと。診療所に来るだけにとどまらず、地域をどう周るか、お風呂に立ち寄りたりということもあるだろう。

No.	地区	種類	発言要旨
89	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 どこに建てるにしても、坂が問題。例えば、現在中央病院に通っているお年寄りの方たちに、診療内容により診療所を利用してもらうことができないか。患者の情報共有ができて診療所で処方してもらえるようになれば、診療所に通う人数が増えるのではないか。診療所と中央病院を行き来するかたちをとったらどうか。</p> <p>【市長】 今まででも数は少ないが、中央病院からの紹介状を持って診療所に来られる方がいる。今まで病院の方へ、そういった積極的な働きかけはしていなかった。今後働きかけをしていきたい。情報の共有については、現時点は紙ベースでやっている。今後電子的な情報共有をしていきたい。</p>
90	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 利用している方が減ってきている原因は何か。</p> <p>【安藤医師】 新たにかかる人がいない。病院から紹介される人がいない、中央病院での泉野診療所の役割が十分認知されていない。週1日の2時間の診療ではかかりにくいといった原因があげられる。</p>
91	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 診療所の認知については、病院内で働きかけてくれれば解決できる。毎週日曜日を開けてもらえれば、現役世代も休日に通えたり、家族が送迎できたりして利用が増えるのではないか。土日を開けることはできないか。</p> <p>【安藤医師】 物理的には可能だが、医者も労働者。リバーサイドは土曜日もやっている。平日休暇対応もあるが、人手は増やさざるを得なくなるだろう。同時にある程度の採算性も見込まなければならない。慎重に地域のニーズとマンパワーの両方から考える必要がある。すぐには回答できないが、ひとつの考え方としてはある。</p>
92	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 木曜日をやめて月1の休日診療にしたほうが増えるのではないか。診療の日数を減らし、月1回の休日の診療であれば、人件費はそこまでかからないのでは。日曜日は休みたいという気持ちは誰しもあるが、けがや病気は土日休日関係ないので、医療もサービスのひとつとして考えてもらえたら。夜間・休日のニーズはあるのではないかと思う。</p> <p>【市長】 毎週の方がいれば、月一診療は難しいと思っていたが、患者のспанによっては提案してくれた意見の参考になるだろう。</p>
93	泉野	その他（外灯）	<p>【市民】 昨年市内に太陽光発電式外灯を100台寄付するとの話があり、泉野地区も希望したが結果的に泉野には1台も配布されなかった。そのようになった経過を教えてください。</p> <p>【市長】 100台もらったものを区の外灯として活用してほしいということで、当初は市内全域に設置したいと考えていた。</p> <p>【所長】 寄付する側の意向と市全体の希望と意見の食い違いがあつて設置ができないとのことだった。</p>
94	泉野	その他（選挙）	<p>【市民】 地方選挙ですが、市長は次期でるかどうかお聞きしたい。</p> <p>【市長】 来月中旬に表明はする。まだお話できない。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
95	泉野	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】 泉野公園を掃除、管理をしているが、利用者が少ないなかでどうしていくか議論しているが答えが出ない。市の土地なので、いい方向性のアドバイスがあれば教えてもらいたい。</p> <p>【所長】 地域福祉課と都市計画とコミュニティセンターとで協議を始めている。どこが所管して柳川の公園のリニューアルをすれば泉野の人が公園として使いやすくなるか検討に入っている。</p> <p>【健康福祉部長】 役所の内部で調整中。もっと詰めた中で地元との意見交換をしたい。</p> <p>【市長】 一番は地域の皆さんがどう使いたいかということで、物理的に難しければどうするかを地域の皆さんとキャッチボールするようになるだろう。福祉課と都市計画とコミュニティでもう少し積極的に意見交換して、アイデアを出してほしい。</p>
96	泉野	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】 泉野公園の隣に倉庫があり、草刈機械も入っているが、いらないものも入っている。それらの廃棄をしてほしい。</p> <p>【健康福祉部長】 職員で現場を確認する。</p> <p>【市長】 みんなで情報共有してほしい。関係課と区長会長や財産区など交えて立ち会ってもらって早急に対応するように。</p>
97	泉野	泉野診療所	<p>【安藤医師】 診療所の今後についての意見をこの場で終わりにしてはいけないので、地域の皆さんと行政とリバーサイドの職員で今後の泉野診療所や泉野地区の保健・医療・福祉について、協議する場を継続的につくっていただきたい。</p> <p>【市長】 運協の中には健康福祉部会があるから、そこをベースに会議をもってもらいたい。その時は安藤先生忙しいと思うが協力を。</p>
98	泉野	泉野診療所	<p>【市民】 泉野診療所の件だが、知らない部分が多くある。例えば、前日に、明日は開いているなど告知や宣伝ができるのか。</p> <p>【市長】 区内の放送、コミュニティからの放送はできるだろう。目だつ道端に看板を立てたらどうか。</p>
99	泉野	公共交通	<p>【市民】 土日に茅野駅から泉野地区へ走るバスを出してほしい。観光まちづくり推進機構が発足して、地域の田舎に滞在して呼び込みたいときに、土日に来る市外の方はタクシーを利用している。また、迎える家の人が自家用車で送迎をしているが、継続するのであれば難しくなる。</p> <p>【市長】 バスについては、泉野に限らず土日は運行していないので、地域全体の中で考えていく。</p>
100	泉野	子育て、教育	<p>【市民】 茅野高校へ通いたいという魅力に欠けているという話を先生から聞いた。管轄は県になるだろうが、地元の子がもっと通いたいと思えるような学校づくりがされれば、人が増え、まちの活性化につながるのではないかと。県とどういう協力できるのか課題の一つとして取り上げてもらいたい。</p> <p>【市長】 茅野高校は以前から、茅野高校を地域とともに発展させる会という全市的な組織がある。どうすれば魅力がある学校になるか先生方も入り検討している。県に働き掛けなければいけないという中でかなり積極的に活動している。まだ具体的なことはないが、市も協力して取り組んでいる。皆さんからのアイデアもお寄せいただきたい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
101	金沢	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】店がない。前はセブンイレブンがあり明るく安心だったが、今は真っ暗。ちょっとした買い物も遠くへ行かなくてはならない。なんとかセブンイレブンのようなものを誘致してもらいたい。</p> <p>【市長】コンビニは、基本そこで利益が上がるかどうかで判断をされるので、なかなか難しい。地域の農協に頑張ってもらおうというのが私の個人的な考え。復活したら皆さんがそこを活用してくれるかどうかだと思う。あちこちのお店がなくなっているのはその店で買い物をしない、買い物をしないから品数も減る、という悪循環ということだろう。</p>
102	金沢	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】自治会のコミュニティだが、新しく移ってきていただいた方が区へ入っていただけない。というのは、出払いがある。役員が回ってくる。未加入の人が多くなれば区の財政も非常に厳しくなる。市の窓口で、移住された方に「どうしても区にはいらないとダメだよ」といってほしい。以前、市長と入区促進という課題で話をしたこともあると思うが、もう一度強力に進めてほしい。</p> <p>【市長】市の方としても、窓口等々では積極的に働きかけをしているし、できることはさらにやっつけようと思っているが、やはり「区に入っていないと損だなあ」「区に入ると楽しいなあ」という仕掛けが必要。その一つのポイントは「災害の時に助けあう」には普段から仲良くしていないとダメだろうということで、「災害に強いささえ合いのまちづくり条例」として「入区条例」ではなくそちらの構築をした。</p>
103	金沢	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】情報提供だが、セブンイレブンを金沢の矢野口あたりに建てたいと十数人で調査に来ている。私たちにすれば、どこでも良いから店が欲しい。そんな話があるのは事実です。</p> <p>【市長】御狩野の方にはかなり大きな工場もあるし、そこの従業員がいる訳で、と考えると何かヒントというか仕掛け方はあるのかなと思う。</p>
104	金沢	人口減少対策、婚活、魅力、PR	<p>【市民】青柳地区は、どんどん人口が減っている。金沢の中でも区によって人が多い所もあれば、少ない所もある。青柳区は、非常に苦労しているので、なんとか、金沢全体で青柳を助けてほしい。こういう事はなかなか区だけで考えるのは無理だと思っているので、市の方にも入っていただいて、何か一緒に考えてほしい。</p> <p>【市長】青柳区は駅も近いし、立地的には良いのではないかと思います。が、実際、消防団の存続もなかなか大変ということも聞いている。</p>
105	金沢	人口減少対策、婚活、魅力、PR	<p>【市民】青柳区は、国道を挟んで駅側と上側になるが、非常に土地が狭いので、新しい家を建ててもらう場所もあまりない。ちょうど1974年頃倍増した人たちが今、高齢をむかえていて70歳を超えたところ。その子どもたちもなかなか帰って来づらいうことで、青柳の区民から見ると手詰まりな状態。</p> <p>【市長】ひとつの区ではなかなかできない事も金沢全体でやればここまでできるという事もきっとあると思う。</p>
106	金沢	人口減少対策、婚活、魅力、PR	<p>【市民】茅野市全体が人口減少率2.5パーセントに対して金沢地区は13パーセント。これをどの位危機感として思えるか。人間は危機感を覚えると行動に結びつく可能性はでてくると思う。区長さんが一人や二人で努力しても多分無理だと思うが、村中がそういう風土になるかどうかという事が非常に大事ではないか。</p> <p>【市長】コミュニティ助成金もそういう所にうまく使っていただけると嬉しい。地域おこし協力隊もいろんなアイデアも持っているので、どんどん活用してほしい。運協を中心に金沢の未来をしっかりと、自分の事として考えようという事を展開して行ってほしい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
107	金沢	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	<p>【市民】人が増えて産業が発達すれば活性化する。例えば税金や保育料を安くするという様な事をして茅野市の魅力をあげてもらおうと、その他の地区も増えるだろうが、多少おこぼれもあって金沢地区の人間が増えるかもしれない。市長にそういうことを公助でお願いしたい。</p> <p>【市長】シティプロモーションでいかに茅野市を売っていくか、という戦略を作っている。お願いしたいのは、積極的に「金沢はこんなこともできる」ということを相まってやっていかないと、よその地域に負けてしまう。当然行政もしっかりそのお手伝いをするが、やはり、そこにお住いの皆さんが手を付けて「面白いまちにしていこう」という意気込みが必要だと思う。</p>
108	金沢	地域、地区、 区・自治会	<p>【市民】大池の公民館を何千万とかけて改装し、そこを拠点に金沢地区全体でそれをサポートしていくシステムで参加してほしいという話がある。いいチャンスなので、金沢全体で盛り上げるよう市長から区民に言ってほしい。</p> <p>【市長】観光まちづくり推進機構（DMO）が主体となり、茅野市内の古民家をリニューアルしてグレードの高いお客さんを泊めるという展開をしている。大池区はもちろん金沢地区を挙げてバックアップしてほしいし、それが起点となって色々な取組みも広がっていけると思う。</p>
109	金沢	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	<p>【市民】60歳以上が老人だというのはやめて、老人というのは75歳以上を老人という事にしたらどうか。70代の人間はまだまだ頑張るんだと意気込みを持ってやっていただきたい。</p> <p>【市長】老人の年齢は、私も75歳以上でいいと思っている。ぜひ生涯現役みたいな形でみなさん無理なさらないようがんばっていただきたいと思う。</p>
110	金沢	観光、移住、経 済、雇用	<p>【市民】協力隊の件のお話をしていただきたい。10人位いるとにことだが。</p> <p>【市長】協力隊は、今茅野市には13名来ていただいている。20代から30代の半ばくらいの男性、女性。ほとんどがサンコーポラスに入居しそこから通っている。ITに長けた方とか、旅行業をやっていた方とか、かなり専門的な仕事をしてきた皆さんなので色々な知識を持っている。金沢地区でやるイベントにも顔を出している。基本的にコミュニケーションが好きな人達なので、ぜひ積極的にコミュニケーションを取って活用してほしい。</p>
111	金沢	観光、移住、経 済、雇用	<p>【市民】空き家がいっぱいある。住めるところがたくさんあるので持ち主と話をし、東京など遠くから来ていただける人たちがいるようだったら紹介できないだろうか。</p> <p>【市長】空き家は調査している。老朽化で危ない空き家も建てたばかりの空き家もある。古民家というとかなりしっかりした古い家でないと宿泊用に活用できない。いろんなタイプがあるが仕分して、危なそうな所はしっかり管理や取り壊しをしてほしい旨の通知を出している。使えそうな所には空き家バンクに登録してほしいとお願いはしている。更に地道に積極的に、空き家をうまく利活用できるような展開を空き家調査のデータを基に取り組んでいく。</p>
112	金沢	地域、地区、 区・自治会	<p>【市民】御狩野は、人口は増えたが空地が増えて畑が空いている。どういうまちを作っていったらよいか。区単位では問題意識があってもそこだけで決められないまちづくりの課題がある。例えば、住宅地と工業用地を本当はもっと整理した方が良いという感覚もありながら中々できないという事もある。そういう点ではまた市の力もお借りして一緒に考えていただける場があると良いと思う。</p> <p>【市長】地域としての取り組みというのも当然だし、区と市のやりとりも当然出てくる。遠慮なくどんどん役所にも声をかけて欲しい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
113	金沢	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】 協力隊が信濃金沢蕎麦組合のサポーター制度を作ってくれた。なんとか金沢の蕎麦組合を応援しようと、この4月に私たちとコラボして何かやろうと決めた。種まき、花見、収穫、新蕎麦ができたなら勝山で食べようと。柏原の蕎麦組合と金沢の蕎麦組合で募ったところ、約30名くらいがサポーターになった。金沢は、13口、一口1万円で協力してくれる。私たちに協力して一緒にそばを楽しむという事をやっている。お客さんが、茅野市内、蓼科の別荘の中などの景観を見て素晴らしいと感動していた。宿場町の説明をしたところ大変感動して「また来たい」と言ってくれた。</p> <p>【市長】 若い方が来てサポーターになって感動してもらってという仕組みをまたしていけばいいなと思う。</p>
114	金沢	人口減少対策、婚活、魅力、PR	<p>【市民】 御狩野に今年新しく一企業が出てくる。そこに、全国から単身赴任で来てる人がいるのではないかなと思う。そういう方に行政が家を作る助成金を出して建てていただくことで金沢の人口を食い止める。そういう事も行政で考えていただきたい。</p> <p>【市長】 どういう取り組みが出来るのか考えていきたい</p>
115	金沢	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】 今年金沢で郷土料理のモニターをやった。外部の人が有料で催しものをするときは区の公民館の使用料がかかるという事で一生懸命やっても、収入はない、あるいは出し越しと言う形にもなるので、補助金とか何か良い方法がないだろうか。活性化の活動をした時は申請すれば上限5000円までとか、あるいは区からの領収をつけて実費だけは補助金になるとかいうふうな事を考えていただければ公民館を利用してこれから観光客とか区に来た人との交流会や料理とか色々活用方法はあると思うが考えていただければ大変ありがたい。</p> <p>【市長】 基本コミュニティセンターは営利はダメだが、今の話のような活動は大丈夫。区の公民館は各区の使用規定があると思うので、地区としてどうするかの話は区長会等で試みてほしい。</p>
116	湖東	太陽光発電	<p>【市民】 太陽光発電は確かに自然に優しいが、自然環境にとっては大変よろしくない。その辺のバランスを市としてどうお考えか。</p> <p>【市長】 節度ある太陽光の設置をとガイドラインを設けた。環境課を中心に条例制定をして、更に節度ある太陽光の導入をしていこうと、素案を作っている。</p>
117	湖東	農業	<p>【市民】 リンドウについて。リンドウが米沢と湖東で少し栽培されている。米沢では生産している人の年齢が80歳を超えている状況。将来市の花としてどうなのかお聞きしたい。</p> <p>【市長】 今は秋田の方が生産量が多いという状況。これではいけないと、有志の方を中心にリンドウ再興プロジェクトという形で色々な取り組みをしている。苗を育ててそれを配布して、少しでも栽培農家を増やしていこうという事で、大分事業も軌道に乗ってきている。市のOBなども入り、取り組みが始まっている。市の花でもあるので、絶やさない様に取り組んでいきたいと頑張っている。</p>
118	湖東	子育て、教育	<p>【市民】 地域振興しなければいけないといってる半面で笹原保育園を無くしていこうという動きがある。唯一の公共施設が無くなってしまったらこれからどんどん過疎化が進んでしまうという意見がある。市の方針を地元で押し付けてきているように感じるが市の考えは。</p> <p>【市長】 湖東保育園という素晴らしい保育園がある。そこをベースに幼保小の連携を取り組んだ中の保育環境というものを間違いなく提供していく。笹原保育園はどうしても残したいという思いもあるが、それだけで公立の保育園として笹原保育園だけを残していくというわけにはいかない。地域の皆さんにも知恵を出していただいて、どうしたらそこに更に素晴らしい環境ができるかという事で本当に地域の皆様にも頑張っている。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
119	湖東	子育て、教育	<p>【市民】人口減って困る、過疎になって困るという中にみんなが期待している立派な保育園があるのにやめてしまう。という方針でやられたら地域に住んでいる人間としては本当に困る。</p> <p>【市長】茅野市の子育て教育はかなり魅力的な取り組みをしていると自負している。湖東地区ではそれを湖東保育園でしっかりやっていきたい。</p> <p>【教育長】都会では、待機児童の解消という形で保育の質が大変下がっている。一番に考えることは、保育の質を絶対低下されてはいけないということ。茅野市の保育の特色のひとつは各園がそれぞれの園のテーマのもとに年間を通した保育を行っている。</p>
120	湖東	防災、消防団	<p>【市民】現在堀区には市の方で配車をしていただいた消防自動車があるが、団員以外運転してはいけないという決まりがあると聞いた。私は堀で仕事をしていて日中も堀にいて、消防のOBでもある。近くで火事があったら手伝いたいと思っていたが、団員がいないと動かさない。運転できるような仕組みに変えていただかないと各行政区に置いてある車は意味をなさないのでないか。</p> <p>【市長】茅野市だけではなくて全国的な消防団の縛りの中で位置づけられているかと思うので、詳しい回答はまたさせていただくが、茅野市だけで区民でも消防自動車を運転して良いと言うわけにはいかないと思う。</p> <p>【副市長】消防隊員は非常勤の公務員だという立場。公務員であるからには公務災害の適用を受ける。</p>
121	湖東	農業	<p>【市民】ほ場整備で5～6mの土手になった。年を取った時に草刈が厳しいと思う。もう少し低い土手にしてもらえないか。</p> <p>【市長】農林課の方から回答させていただく。個人の土手を地域としてどうやって管理していくかという事も村全体で、集落営農みたいな組織を作って地域全体の農業基盤という中で対応することも必要になってくるだろうと思っている。</p>
122	湖東	防災、消防団	<p>【市民】台風で、上の方は停電が24時間以上続き、電源不足でスマホ、携帯が使えなくなり情報が取れなくなるという事があった。こまめな情報を市から出していただくと非常に安心できるのでお願いしたい。</p> <p>【市長】停電に関しては、中電からの情報がないと市としても発信の仕様がなし。中電に早速申し入れをして、もっと的確にタイムリーに市の方に情報をもらえれば市でも情報を発信していくのでとお願いをした。</p>
123	湖東	防災、消防団	<p>【市民】八ヶ岳山麓を走っている電線の支障、枝、木等を行政の指導で中部電力の方に強力に申し込んでなんとかもっと停電が起きない状況をつくっていただけないか。</p> <p>【市長】基本的には所有者がどう管理するか。森林税を使って防災的な視点からその費用が出ないかと県の林務部をお願いをしている。これは土地の所有者にも協力して貰わないといけないし、行政も、中電も積極的に切って貰う。そんな形の中で対処していく。財産区だと話は通しやすいが、デベロッパーの皆さん、別荘の所有者の皆さん等々に働きかけをしていかなければいけないかなと思っている。</p>
124	湖東	防災、消防団	<p>【市民】非常用の蓄電池を湖東地区なら上、中、下のいずれかの所にひとつずつ置いていただけたらありがたい。</p> <p>【市長】非常用発電機は、各区にほとんど配置されていると思うから、公民館にすれば、携帯に充電できたと私も後から思った。発電機の活用については発信していきたい。蓄電池については後ほど回答させていただく。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
125	湖東	子育て、教育	<p>【市民】 保育園がなければ、若い人たちが移住してくれない。保育園を無くしたら笹原はそれ以上伸びないと思う。</p> <p>【市長】 お気持ちはしっかり受け止めさせていただいた。湖東には立派な保育園があるそういう環境もぜひ思い描いていただきたい。</p>
126	北山	人口減少対策、婚活、魅力、PR	<p>【市民】 山浦地区の人口減少をどう食い止めるのか。なぜよくなるのか市の考えを聞かせてほしい。</p> <p>【市長】 北山地区の人口減少をどう食い止めるか。これは市もやるが皆さんにもやってもらわないとできない。</p>
127	北山	その他	<p>【市民】 なぜ玉川、豊平の下地区ばかりが良くなるのか。</p> <p>【市長】 立地条件だろう。玉川が増えているのは、中央病院があり、高校まで含めて学校がある。どこを選ぶかというときにそういうところを選ぶということだと思う。</p>
128	北山	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】 蓼科白樺地区を通過型から滞在型のリゾート地域に変えられないか。</p> <p>【市長】 それを変えていくのも行政と地元の観光事業者を含め取組が必要。滞在型のリゾート地域に変えていきたいと思っていて、そこに今お金を投下している。</p>
129	北山	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】 蓼科湖の周りに有料庭園を市でつくって年間1000万円補助をしている。観光客は誰もいないが無駄ではないか。そのお金の他の使い道はないのか。</p> <p>【市長】 11月に行ったが相当来ていた。平日か休日かで違うのだろう。どう使うかということで、市も観光協会も考えてやっている。そのお金が無駄だとは思わない。あれをやることで蓼科湖全体が活性化してきている。</p>
130	北山	基盤整備、空き家、交通安全	<p>【市民】 粟沢橋が大渋滞している。右折車線をつくってほしい。茅野市には道が3本しかないの、大地震が起きた時には困る。早急の対策が必要。</p> <p>【市長】 県道なので、県との協議が必要となる。それから先の玉川線をどうするか。また、本町のまちづくりがこれから始まる。そこを合わせて考える必要がある。粟沢橋だけを架け替えるという訳にはいかない。当然拡張して右折レーンは作らないといけないと思っているが。</p>
131	北山	防災、消防団	<p>【市民】 台風26号。別荘では倒木被害で電気が2日半来なかった。中電は一生懸命やっていたが、市は何をしていたのか。ただ放送しただけで何もやってくれなかった。</p> <p>【市長】 基本的に電線の復旧は電力会社でないとできない。倒木を起こさないようにしていくのが市の一番基本的なことになる。結論は出ないが、県の森林税も使って、幹線沿いは20m位の干渉帯をつくらないといけない。財産区の皆さん、デベロッパーの皆さん、別荘を持っている人、みんなの協力がなければそれはできない。市も考えている。</p>
132	北山	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】 茅野市には空き家が多くある。下条村の様に補助金を出して移住者を呼び込むことをお願いしたい。</p> <p>【市長】 空き家を活用し、毎年10家族ぐらい移住してきている。笹原は物件待ちのような状況。市にお願いするだけではなく、例えば地域の人たちを集めて、どういうことができるのか考えていただき補助につなげてほしい。</p>
133	北山	人口減少対策、婚活、魅力、PR	<p>【市民】 コミュニティ活動助成金の100万円の使い道として、東京や大阪や名古屋からバスツアーで女性を呼ぶのはどうか。</p> <p>【市長】 茅野の人間が、心底茅野はいいところだと言えるか、愛しているか。そうでなければ、ただ呼んだだけで終わってしまう。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
134	北山	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】自分は東京から帰ってきた。寒いけれど、いいところだ。</p> <p>【市長】人が少なくてだめだというと、人は来ない。人は少ないがいいところだ、こんなこともある。観光ばかりではなく工業、製造業もそうだが雇用の場がなくてはいけない。特に北山は観光資源がたくさんある。それを立て直すことができれば、元気な北山地区の観光、茅野市の観光が取り戻せる。</p>
135	北山	人口減少対策、婚活、魅力、PR	<p>【市民】婚活の成功例は栃木県大田原市。数組だが毎年カップルが誕生し人口が増えている。行政側が企画してやっている婚活で、男性が大田原市の住民、女性はどこでもいいという募集で、20～25名限定。結婚の意思がある人に来ていただいて、まちのいいところを紹介する。お酒は一切出さない。一日日帰りの婚活イベント。男女でお話しした中で興味のある組に対して、おせっかい屋さんをたてる。その人がデートをうながしてみたり、食事をしてみたりするおせっかい役をしてもらう。頑張ることが北山では人口増加につながる。婚活やってみようとなれば、ここにいる皆さんの協力が必要。ここにいる人が中心になってみなくていく北山にしたいという思い。</p>
136	北山	公共交通	<p>【市民】蓼科に住んで10年。この10年でバスの本数が圧倒的に減った。観光地でありながら、これをそのまま許している行政はどうなのか。これでどうやって観光客を呼ぶのか。ロープウェイからの最終は17時半。このバスを走らせるために下から空バスを走らせてくると聞いた。人を乗せないバスを1本走らせることで、どれだけの予算が削減できるのか教えてもらいたい。</p> <p>【市長】民間企業は、赤字を出してまで走らせない。それでも足がなくなると困るから、市から補助金を出して最低限の本数を走らせてもらっている。時刻表の組み立てはアルピコ。ホテルのバスを利用するなど、アルピコに頼らずどういう形ができるか検討している。大胆な方向転換をして、二次交通をどうしていくか。茅野市の観光にとっても大きな課題と位置付けている。</p>
137	北山	公共交通	<p>【市民】目指すまちの将来像は「活力あるまち」これは市が考えていること。観光客も困っている。なぜ行政からバス事業者にお願ひできないのか。13時半の最終では、不便すぎる。13時台の最終をやめて18時半にするなどのアドバイスはできないものか。</p> <p>【市長】働きかけはしている。バス事業者の職員体制があって、全体の路線バスを組んでいる。</p> <p>【地域戦略課長】バスの都合のいい時間は理解できるが、バスの運転手の人数が減っている。何度も協議を重ね、今の体制が一番いいと思っている。観光客が困っているとのことだが、我々も実証実験でバスの利用者を調査している。その中で最適な時刻を組み立てた。これについては、再度検討するが、バス事業者と十分協議したうえでのダイヤになっているので、もう少し、時間をいただきたい。</p>
138	北山	公共交通	<p>【市民】「やさしさのあるまち」「活力のあるまち」とは言葉だけではないか。具体的に、「観光地や別荘地などの地域資源を生かした活発な産業活動」とはどういうことか。</p> <p>【市長】10000個近い別荘があるが、こうした別荘を訪れる人に一日でも長く滞在してもらうためにどうしたらいいかということも考えている。別荘地に行くための足は大きな問題になっている。白樺蓼科だけでなくそれぞれの別荘地への足も問題となっている。これもいろんな調査をして、どうすることができるか、デベロッパーとも話を始めている。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
139	北山	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	<p>【市民】先ほど、調査の結果が今のダイヤになっているとのことだが、バスに何度も乗って調査をしているのは見かけている。バスの本数が減るから、車を持たずに住んでいる人が下へ降りてしまうのだと思う。本心は、別荘を建ててずっとこっちに住んでいたいけどバスが少ない。観光客も2時間に1本ではどこへも行けない。今考えているとって3年も4年もたっている。10年後も同じ理念を掲げるのか。</p> <p>【市長】それを形にするためにどうしていくか、行政も検討している。先ほど言ったようにこの地で、マイクロバスを動かしている会社があるので、そういうところがどう協力してくれるかという視点からも取り組んでいかないと。路線バスだけに頼っていたら思うような展開はできない。</p>
140	北山	公共交通	<p>【市民】別荘地の方が、バスについて市長へ手紙を書いたがいつも門切り型の返事しか来なかったとの話はたくさん聞いている。市民と議員の意見交換会に誘っても、何の役にも立たないとあきらめている方も多。</p> <p>【市長】あきらめさせないよう、スピーディーに努力はする。茅野市にとって、二次交通三次交通については大きいテーマ。観光客として訪れる8割の人はマイカーで来る。その環境の中で、どう展開させていくのか二次交通・三次交通をどう充実させていくか。大きなテーマとして市も位置付けている。スピーディに少しずつ結果を出していきたい。</p>
141	北山	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	<p>【市民】四国のあるまちで市をあげてネットワークの拠点づくりをしている。空き家が多い地区もあるので、若い人が、生活できるような提供をしていく。茅野市もそのような、ネットワーク拠点となるようなものを作って、いろんな情報を提供しなければいけないと思う。茅野市の広報関係は、どれだけの人が見ているのか。全国的、世界的に見てしまうと圧倒的に少ないのではないかと。</p> <p>【市長】茅野市をどのように発信していくかについても大きなテーマ。市としても、まちづくり推進機構としても、SNSの活用に向けて取り組んでいる。シティプロモーションがまさに茅野市をどう発信していくかということで、今まで以上の切り口で発信していきたいと思う。来年4月に茅野市のホームページが新しくなるし、まちづくり推進機構のホームページも年度内に新しくなる。その中では、インバウンドを見越した、外国人向けの機能を設ける。</p>
142	北山	太陽光発電	<p>【市民】来年、市で太陽光発電に関する新しい条例を作るといふ。太陽光発電は、いい点もある悪い点もある。茅野市のコンセプトとして、観光や移住をうたっている以上、より厳しい条例を作るべき。</p> <p>【市長】茅野市では、いち早くガイドラインを作って、節度ある太陽光発電事業をすすめるよう促していたが、思うに任せないところもあるため、きちんとした条例をつくりたい。条例は、来年の9月になる。条例ができる間も可能な限りきちんと指導していきたいと思っている。</p>
143	北山	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	<p>【市民】、茅野市も仮面のビーナスのラッピングバスを使って、茅野市へ遊びに来てもらおう企画をやってほしい。地区にはまだ若い人が沢山いるので、茅野市はいいところだ。遊びにおいてという企画をウィンタースポーツの時期にしてみたらどうか。</p> <p>【市長】北山地区でとのことだが、あまりに狭い範囲でやってしまうと問題があるのでリサーチをしないといけない。コミュニティ助成金をつかってやってみて、次の展開を考えることはありだと思う。ただ、かなりリサーチをしないといけないと思うが面白いと思う。是非運協でもんでみてほしい。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
144	北山	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】4～50年前の蓼科、白樺の時代と比べると観光は低迷しているが、よくやってくれている。特に蓼科地区は人のところの草も刈ってくれていて道路清掃もし、環境美化に努めてくれている。今年、蓼科湖畔にいったとき、ヒュッターにたくさんの人が集まっていた。やり方を考えれば、それなりにお客さんは来るのではないかと思う。ヒュッターの仕組みについて教えてもらいたい。</p> <p>【市民】蓼科の観光を活性化させようという会社の代表をしている。ヒュッターは、世代の違う家族でも楽しめるようにキャンプ場と旅館をセットでリノベーションした。例えば家族ずれできたときに、子どもたちとその親は、一緒にバンガローに泊まって楽しんでもらい、祖父母は老舗の旅館に泊まってもらう。外国人にも来てもらいたいと思い、バックパッカーには、2000円から3000円程度で寝床の提供をしている。</p>
145	北山	子育て、教育	<p>【北山診療所医師】学校の予防接種が、親の同伴が必要となりお母さんへの負担が増えたのではないか。なぜこのようなことになったか。子どもの責任は保護者にあるということがよくわかるが、人口減少を食い止めようというときに、行政が肩代わりできるものはしようという姿勢がほしい。</p> <p>【教育長】各市町村では学校で予防接種をやらないという雰囲気は広まっている。予防接種をする責任問題がある中で、学校で予防接種を続けるために、苦肉の策で学校での授業参観のときに保護者同伴でもらうということとなった。現在、校長会中心に、PTAも入って、再来年度に向けてよりよい方向にしていきたい。学校で予防接種をしなくなると、接種率が著しく悪くなる。おうちの方が対応できないこともあるし、病院も対応できないこともある。</p> <p>【市長】権利社会なので、それにはきちんと対応してやっておかないと、ということも一方では考えなければいけない。でも、子どもの健康も考えて行かなければいけないという中で知恵を出していきたい。</p>
146	北山	子育て、教育	<p>【市民】ふるさと講座で、北山の子どもたちから少子化についての話もあったので、そのことを校長先生に話してもらいたい。</p> <p>【北山小学校長】今は各学年平均20人。4～6年で、児童会の活動をやっているが、各クラス2人ずつ選出しても6人。6人しかいない中で児童会の活動をしている。今回初めて北山会議を行ったが、5、6年生が参加し、議員さん方、区長会長さんにも出ていただき、昔の話や今の子どもたちの話を聞いてもらいながらの講座を持った。子どもたちなりに魅力のある北山というのを考えているが、学校としても子どもたちに、北山の自然や人の好きを十分感じさせる学習に取り組むことで、地域を大事にする心を育てたり、北山に戻ってきたい子どもたちであってほしいと願って教育している。</p> <p>【市長】たくましい北山っ子をぜひ育ててほしいと思う。</p>
147	中大塩	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】移住を考えている友達に、入区加入金や区費を伝えると、「お話しにならないなど。移住お断り価格だよな」といわれた。地区事情はあるにしても、移住者を呼び込みたいのであれば自治体として、何らかのガイドラインを設定して、自治会に指導するということがなければ。自治会を指導することもできないような自治体であれば、不安を感じるという話があった。同じ市の中ですごいばらつきがある。</p> <p>【市長】どう考えるかが根本だと思う。茅野は都会ではないので都会ほど便利ではない。それを承知で茅野のいいところをどこに見つけてきてくれるのか。移住お断りということも毛頭思っていない。そういったことも含めて理解してきてほしい。もっと言うと、茅野に来たら住む所の区・自治会に入って、少し煩わしいけれど楽しいそういう人との関わりのライフスタイルを持ってほしい。茅野だったら持てると思う。そういったこともいい形で発信をしていかなければいけないと思う。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
148	中大塩	公共交通	<p>【市民】主婦目線で言えば、毎日の買い物、通院、外出が、不安なく支障なくできることが一番だ。服や靴や文化的な消費としては、本など市内で買えるのかといわれた。私自身半分くらい市外で買っているの、要するにそういうまちなんだよね、ということと言われた。</p> <p>【市長】確かに高齢者になれば買い物など不便になってくる。二次交通の体系を更にどういい形にしていくかは喫緊の課題であり、それに今取り組んでいるところ。2年前にかなり大幅に見直したが、それを検証する中で、取り組んでいかなければいけないと思う。基本的に茅野はこういうまちだということをしちんと発信して、判断材料としてもらえる情報をしちんと出す。当然いいところも出すが、茅野はこういうところだということも出す中で、茅野に魅力を感じてほしい。</p>
149	中大塩	基盤整備、空き家、交通安全	<p>【市民】移住を考えている知人に、ネットで交通状況をライブカメラで見られるが、日中でも渋滞が発生しているまちで、災害が起きたら陸の孤島になるのではないかと。安心できない。といわれた。</p>
150	中大塩	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】トロッコ電車は芹ヶ沢に中継地点のような形で林の中に鉄橋や鉄道が残っている。そこの木を払ってもう少し見られるようにアピールする方法があればいいのではないかなと思う。それに並行して、諏訪鉄山というのがあったが、搬出があまり良くなかったの、茅野の引き込み線が手前まで来ていて、大阪や東京に出したというのを聞いたことがある。その辺の諏訪鉄山のところも整備したらいいかと。</p> <p>【市長】鉄山は、糸萱の皆さんを中心に保存されているし冊子も作ったり活用もされている。ただ、私有地にあたりして、一帯をテーマパークというにはまだ至っていない。気持ちはすごく地元の人たちにはあるが。確かに鉄山も大きい資源だと思う。</p>
151	中大塩	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】寒天は、明治の終わり頃に穴山の人が、茅野の寒暖差を利用して始めて盛んになった。寒天の倉庫も大きいのがあったり歴史的なものがあるので、それをアピールすればいいかなと。</p> <p>【市長】寒天は、地場産業であり、健康食品であり、これも寒天組合の皆さんを中心に取り組んでいる。寒天組合の皆さんには、1年中体験できるようなちょっとしたテーマパークのようなものをつくってやったら面白いのではないかと話をしたことがある。モニュメントは、駅西口につくっていただいた。寒天組合の皆さんにもいろんな形で活動していただいている。しっかりコラボはしていきたいと思う。</p>
152	中大塩	観光、移住、経済、雇用	<p>【市民】東山魁夷が描いた御射鹿池。そこは人工でつくられて水が冷たいということはよく知っているが、その下へ流す坂本養川の堰をうまくアピールすれば、今の人間ではできないすごいことをやっている。だから高いところの水田にも水が引ける。</p> <p>【市長】御射鹿池は、今年、東山魁夷の絵もきたということもあり、非常にお客さんも来ている。現場に売店などをつくろうという気はないが、来るお客さんにお金も落とすとしていってもらわないといけない。笹原の人に働き掛けているが、広場がある。そこにトイレや売店を整備して、お金を落とすとしてもらって観てもらおうという事も必要かなと思う。坂本養川の堰は、世界灌漑遺産になり、非常に大切なもの。滝の湯堰は堰堤を歩ける。これは歩くと気持ちがいいが、安全面も考慮した対策もしないといけないし、滝の湯堰の土地改良区の皆さんにも了解をもらわないといけない。いろいろ克服しないといけないことがある。大河原堰は堰堤がない。人の庭先をお借りして堰の管理をしている。そういう状況もあるので、すぐという訳には行かないが、これは歴史的に産業的にも、観光にもいいもので、来年は博物館で坂本養川の企画展をやって、パンフレットもしっかりしたものをつくる予定をしている。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
153	中大塩	観光、移住、経済、雇用	【市民】伊藤佐千夫や斎藤茂吉のアララギ派のところが新湯の上の方にある。そこを知らない人も多い。富士見高原にはそういうところがある。皆受け身になっていて、自分でやろうというのはなかなかお金もなければできない。
154	中大塩	観光、移住、経済、雇用	【市民】出土した土器が駅の東口に飾ってあるが、馬鹿でかいものをつくったらどうか。ばかばかしいことをやらないと普通にやっていたら人口が減ってくる。それもアピールの方法かなと。 【市長】大きい土偶や、土器というご意見は、前々からいただいている。30m位はどうかとか。これもなかなか勇気がいることで、ちょっと私にはその感覚はないが、また新しい市長だったら作るかもしれない。そういったことも必要とは思っている。行政も当然だが、地元の人がどれだけ大事にして取り組んでくれるかということも大事だと思う。
155	中大塩	人口減少対策、婚活、魅力、PR	【市民】自分が子どものころはサンショウウオがいた。今はサンショウウオもホタルもない。そんなものがいたりアピールができれば面白いと思う。
156	中大塩	職員	【市民】市役所にパスポートの申請に行った。市民課のカウンターに申請の仕方を教えてほしいといったら丁寧に教えてくれた。これはマニュアル通り皆さんどこの課に行っても親切に教えてくれるが、最後に、「気を付けていってくださいね」といわれた。この言葉に感動した。そういう思いやりの心を持って対処してくれればいいなと思った。冬になると路面が凍って滑るから、「路面が滑るから気を付けて帰ってよね」とか、そういう思いやりの言葉があると嬉しい。 【市長】市民課の職員の対応については、職員も励みになるので早速市民課に伝える。
157	中大塩	防災、消防団	【市民】今年初めてやった救出救助訓練は、非常に実践的でよいということで、今後も機会があったらやってほしいという声があった。災害はいつ起こるかかわからないから、災害の知識を高めていかないとまずいと思うので、いざという時のためにまた市でもやってほしい。
158	中大塩	防災、消防団	【市民】防災士も多く集まれば大きな力となる。民間の資格だが、できれば茅野市防災士協会といった名前を付けて、年1回10地区あるいは、自治会で資格を取られた方が市役所に集まって、いろんな意見を出し合って、また地区に帰って反映するような仕組みをつくってほしい。防災士は毎年増やしていくつもり。自主防災と防災士の関係は検討中。 【市長】区長、副区長、区会議員のラインとは別に区長の基に動く自主防災組織のラインがあるという形をつくってほしい。その中に防災士がいれば、いろんな役を担っていただく体制に持っていきたいと思っている。ご相談があれば遠慮なく申出を。
159	中大塩	地域、地区、区・自治会	【市民】区長の選出方法で、例えば、1期1年ではなく1期2年でやれば、1年ではできないことが2年でできることもあるので、そういうルールも作ってみてはどうか。 【市長】区長の2年任期は、中大塩地区でそれもありとしてくれれば、市では1年交代ということはない。現に2回3回区長をやっている地区もある。小さい集落では、何回目の区長だということもあり善し悪しなので、区の皆さんでご検討いただければと思う。

No.	地区	種類	発言要旨
160	中大塩	その他（スケートセンター）	<p>【市民】今の国際スケートセンターNAO ice OVALが始まるが、施設関係がだいぶ老朽化している。30年経っているので、お金がかかることではあるが、施設の見直しもしていただければと思う。</p> <p>【市長】スケートセンターの件だが、NAO ice OVALとするには金ピカな形でやってやりたいと思うが、なかなか予算的なものもあり、今回は、名称変更と最低限のリニューアルということだった。これはスケートセンターに限らず、スポーツ公園全体の施設がだいぶ年数が経っているから、長期的なリニューアル計画の中で対処していきたい。</p>
161	中大塩	子育て、教育	<p>【市民】中大塩にも企業があるが、仕事をしている人が中大塩の保育園に入れない。ルールとしては、住んでいる所の保育園にあずけられることになっているようだが、随分遠いところにあずけてこちらに来るというのはなしだ。</p> <p>【教育長】保育園は原則として住んでいる場所。通勤の途中で都合のいいところにあずけてほしいというのは、私たちの願いでもあるので、丁寧に対応していきたい。今は、保育士を頑張らせて集めているところ。</p>
162	中大塩	子育て、教育	<p>【市民】中大塩は、小学校も3つの通学区に分かれている。そんなことを考えると、子育てに関して、学校区に関して、便利にならないか。</p>
163	中大塩	防災、消防団	<p>【市民】今年初めて停電という話が出た。もし市役所で停電が起きたらどうするか。中大塩地区コミュニティセンターにも、自主防災で買って自家発電機を置いてあるが3日4日続いたらどうなるんだろうと。各コミュニティとか小中学校の屋上に、ソーラー発電を設置して、その電気で学校の電気を賄い、夜も使えるように充電装置を置いておけば、いざというときにコミュニティセンターが防災ネットワークになるのではないかと。市役所がもしダウンした時に、他のところで何とかできるようにしてほしい。市役所や屋根の大きいところに設置することに協力してもらえないかと思った。</p> <p>【市長】市役所の自家発電は、4日か5日持つ発電能力がある。中央病院も同じくらいの自家発電能力を持っている。コミュニティには発電機はあるが、自家発電ではないので、それを回して対応することになる。今回の停電で、長いところでは4日停電になった。これも茅野市にとっては初めての経験で、停電対応というのもしていかなくてはならない。公共施設の屋根も設置可能なところはほとんど提供しているが売電業者に屋根を貸しているだけなので、それを小学校なりで使うということにはなっていない。蓄電のしっかりしたものがもう少し安く普及することになればまた違うと思う。</p>
164	中大塩	農業	<p>【市民】茅野市は、観光、工業、農業といっているが、農業が一番疲弊している。農業を放棄している地域で人口増になることは難しい。よそから来た人が、途中で荒れた畑を見たらどう思うかと。茅野市内全体を考えると、農業に関してもう少し方策を考えて、後継ぎがいて農業がちゃんとできるという風にしないと、古い地域は急激な人口減少になる。何らかの策を講じるべきではないかと思う。</p> <p>【市長】集落営農組織を市内各集落単位でやっていただいている。集落営農になっている方も若くて60代という状況。土地を荒廃させないためには、集落営農の単位でその土地を守ってもらうことに今取り組んでいただいている。その事と、農業をやる若者がというのは少し違った部分で、この若者の就農についても、今、茅野市としてもしっかり取り組んでいて、若者が後継ぎではなく茅野に来て、農業に取り組んでくれる。農業をやってくれる人材の育成と農地をどうやって守っていくか、その二面から農業施策も取り組んでいる。会社組織に農業やってもらうというのも導入していかないと、農地を守れないと思う。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
165	中大塩	ごみ	<p>【市民】可燃物の袋の中に、アルミ缶、ビン、フライパン、なべとかが入ったものが出される。この件については、連合会で再三お願いして、先月の会議でも商工会議所を通して市長に答申するという事で徐々に動き始めたが、いずれにしても私たちがそれを処理して不動産屋にいたり、電話したりしても何の解決にもならない。市の皆さんと不動産会社と企業の担当者の三者で何とか協力して、教育や、日本語学校ことをぜひ考えてほしい。私らが末端でいろいろやっても解決にならない。外国語の資料もいろいろいただいて不動産屋に配ったりもしたが、あまり効果が上がらない。その辺を三者と商工会議所を含めて、何とかみんなで解決したい。外国人が圧倒的に多いので、その教育を何とか考えてほしい。</p> <p>【市長】地元と市とアパートの業者との対応が必要。外国人はどこかには勤めるだろうから、勤め先から言われるのは一番こたえるのかもしれない。</p>
166	中大塩	ごみ	<p>【市民】外国人は3か月で交代してしまうから不動産屋さんが説明しても、すぐ入れ替わってしまう。企業の方で何とかしてもらおうように不動産業者も働き掛けるといった話だった。行政が企業と外国人労働者の雇用に関する仕組みを何とかしないと、無理かもしれない。できれば外国人労働者のゴミは企業で引き取るか、もしくはアパートが産業廃棄物の契約をして、なんでも捨てられるような形にしないと、地区のステーションに捨てられると、環境の役員とか我々も、毎週選別と犯人捜しをやらなければならない。非常に負担だ。</p> <p>【市民環境部長】個人が特定できないと市でも難しい。ゴミステーションを利用される方が決まっているので、そこの方の集会のようなことをやって、全員集まってもらって、というのも一つ方法としてあるのかなと思う。場合によっては役所の人間も参加させていただいて解決策を考えるという方法か。</p>
167	中大塩	ごみ	<p>【市民】外国人を企業が受け入れるときのルールを市で規制を掛けられないか。</p> <p>【市長】規制は難しいと思うが、こういう問題が発生しているから企業の社会的責任として指導をと。相手が100%守るかは別として、勤め先に言われると、かなり抑止力が出てくると思うので、具体的な会社を教えてください。そこの社長さんと問題について話ができる。</p>
168	中大塩	地域、地区、区・自治会	<p>【市民】一番手のかからないのが中大塩区。たくさん税金は払っているが、手はかからない。したがって、財産区のないこの中大塩区は、地区の運営、区の運営は全部自分たちでやらないといけないので大変なので、そこは他の地区とは別に、特別手当を出していただきたい。</p> <p>【市長】要望はお聞きをした。</p>
169	ワークラボ 八ヶ岳会場	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	<p>【参加者】茅野市がいいなと思って居を構えている。いいところだと来られている方は共通で感じているところだと思う。一回出たがやっぱりいいなとか。ずっとここに住んでいる人の方が本当のいいところにまだ気づいていないかもしれないと思うところもある。いいところを知ってほしいというところでいろいろやっている。</p>
170	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】朝来ると、登山の方がすごくここに来る。駅を降りて、2階の通路を来る。登山の方がバスを降りるときは、ベルビアは閉まっています、バス停を探して右往左往している。せっかく人が来ているのに、そこをうまくキャッチできていないのは、すごくもったいないと、朝こら辺に来るようになって初めて気づいた。バス停が見えているのにたどり着けないということで、けっこう聞かれた。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
171	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】行政ばかりがやるのではなく、ビジネスと考えると朝食をやるかとか、そういう人たち向けに市民も動き始めないと。たぶん行政ばかりががんばっても無理なのではないか。
172	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】東京からバスが出て、美濃戸口の赤岳山荘に朝3時に着く。そこで仮眠して山に登る。高尾は、あずさで来ても休む所がない。山から下りてきてそこで何か買おうかなと思ってもそこは閉まっている。登山者からは評判が悪い。逆にそれはニーズでもあるので、ちょっと仮眠できるところを、空いている物件を探して何かやろうかなと思っていたらここができたので、ここでやればいいということになった。
173	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】インターから御射鹿池への看板が出ている。写真を撮りに朝からいる人もいるが、ほとんどの人は5分から10分しかいない。人が来ているのに本当にもったいないし、集めているがために渋滞している。たどり着けなくてUターンして帰ってしまう人もいる。上高地の様な方式などを取らないと、せっかく来ようとしている人がたどり着けないということもある。
174	ワークラボ 八ヶ岳会場	基盤整備、空き 家、交通安全	【参加者】このまちは観光客に優しくない。道も一般車で走っている人には全く不自由はないが、たまに観光バスや大型バスがすれ違う時に、ガードレールが出っ張っていると道幅が狭いためにはみ出してくる。大型同士のすれ違いも大変だし、観光客の車が危ない目に合うところを見たことがある。
175	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】駅で買い物もできない、イスもないということではいっぱいになっている。観光案内所はあるが、駅に来る人だけ。このまちは、車で動かないといろんなところに行けないので、車で来る人も多い。車で来る人には、観光案内所はないに等しい。インターから来ても、駅がわかる看板がほとんどなく、観光案内所の案内板も一切ない。観光客にとっては不便なところが目につく。
176	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】蓼科湖のあたりに道の駅という話があるか。その話は進んでいるのか。そういうところが拠点になるのでは。 【市長】観光まちづくり推進機構が事務所を兼ねた、車をターゲットにした観光案内所の計画はある。
177	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】推進機構も、最近ちの旅を始めたが、観光客をツアー会社と同じように呼んでいるだけではないか。この地元がベースとなる資産を開拓していくということを先にやらないと、1回来て、このまちはつまらないと思ったお客さんは、2度と来ない。最初にベースを整えてからお客さんを呼ばないと、逃すお客さんは多くなる。
178	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】ここは山岳リゾートで、いけるのではないかと考えている。白馬は、実は地元の人が開発したのではない。30年前に3人の有名な人たちが気に入って、草の根でいろんなアクティビティを開発している。お客さんはいっぱい来ているが、地元では行ったことがないという人もいる。白馬の真似をすればいいくらいに思っている。いろんなアクティビティがあって本当ににぎわっている。ここは首都圏から近いので、実はものすごいポテンシャルがある。
179	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】このまち（茅野市）は住宅が3万軒、別荘が1万件。軽井沢の部分も少し取り入れるなど、いろいろな方向性を取り入れていかないと、観光地にだけ来て、まちにお金が落ちない。どうにか行き帰りにお金を落としてもらえる仕組みをつくらないと、いくらお客さんをお呼んでもまちの収入にはならない。

No.	地区	種類	発言要旨
180	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】道路は幅広くなって観光客は来るが、住んでいる人がメリットを感じないと、そういうところだけお金を使っているように感じて、地元の人には納得いかない。そこを行政なりが調整して、確実にお金が落ちていることが見えるようにしないと、住んでいる人は納得できない。
181	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】お金を落とす場所がバラバラ。店も人に聞かないとわからない。全国的に見ても、「どこに移住したの」と聞かれて「茅野市」と答えてもわかる人は少ない。諏訪とか八ヶ岳といえばわかるが。名前も売らないといけない。昔よくB-1グランプリでご当地の関係でやっていいのは、まちの名前を売っていた。まちの名前を売らないといけないし、お金を落としてもらう道をつくらないといけない。
182	ワークラボ 八ヶ岳会場	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	【参加者】都会の人は、けっこう長野県カヤノ市という。 【市長】奈緒さんの活躍で大分間違われなくなってきた。
183	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】お金を落とす仕組みというのは大きい言葉だが、キャッシュレスに絶対対応しないと。 【参加者】キャッシュレスも、おじいちゃんおばあちゃんがやっているお店は難しいのではないか。 【参加者】言うだけでなく、できる人がサポートしないと。僕が山小屋でやっているのは、導入の時に3日間行ってサポートした。払い戻しやトラブルの対応を実際にやった。そういう人たちをここで育てることができれば。できないと現実的な話にはならない。 【市長】導入に際して応援隊のように3年間とか集中的にやってもらうということは、比較的できやすいかもしれない。
184	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】ポスレジシステムはカタログすらないから、若い人たちは、タブレット端末を使ってやっている。マニュアルもなくウェブで全部やるようになっていく。だからデジタル難民と呼ばれている年配の方々はそのような情報すら入ってこない。僕はそのカタログを紙でつくるからと。紙でつくらないとだめ。 【市長】やってほしい。 【参加者】実務の片手間にやるのは難しいので、そこを支援していただけるといいかもしれない。キャッシュレスとかクレジットもそうだが、お年寄り登録することがだめ。登録なんかしなくても、現金を持っていけば買えるんだからという感覚がある。そこは尊重しないと排除することにつながりかねないので考えないといけないと思う。
185	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】長野県は客室稼働率が最下位の47位。これはどうにかしないとダメ。宿泊施設の原因で落ちているというはある。そこを見直して、泊まってくれるお客さんを増やしていかないと収入がなくなる。このへんもペンションがものすごい数売りに出ている。そうすると、観光客が来ても泊まる場所がなくなる。
186	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】こちらに来る前に、楽ちのの移住ツアーに何回か参加したことがある。不動産屋と一緒に回ったりするが、紹介してもらえる物件が、不動産屋が抱えているどうしようもない物件を紹介していて魅力的ではない。不動産屋さんと組むのであれば、提案型で、このぼろぼろの家がこういうカフェになるといった提案をしてあげないと、全く魅力がない。売れ残り物を紹介している。「土足で上がっていいか」と聞いている人もいた。そこも見直していただかないと、移住者を増やすというのは難しいかなと。

No.	地区	種類	発言要旨
187	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】高山でも古民家でやっている人は、古本屋を始めるとか、カフェだとか、そういうのが多い。そういう人たちは情報配信するので、放っておけば勝手にコミュニティをつくっていて、そういう人たちが空いているところを紹介し合ってどんどん入って来ている。それが隣の町に波及して行って、気が付くと移住の方が増えている。茅野だけではなく、諏訪、岡谷を見てもどちらかというところと工業系、テクニカルな情報配信が多いのではないかなと思う。どちらかといえば、アーティスト的な人、文化系の人にアピールした方が、実績だけ見るといいのではないかなと思う。
188	ワークラボ 八ヶ岳会場	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	【参加者】ある分野に特化したまちづくりというものをするのも面白いのではないかなと思う。縄文はロックだと思ふ。尖石もしかり、石器にしかり、土から土器をつくる縄文人はロックンローラー。ロックと調べて何が出来るかというところ、どこの市町村も出てこない。ロックと調べて茅野市とでてきたら、それはそれですごいことではないかなと思う。特化する物を何か決めて、どこにポイントをあてるかと考えないと。 【参加者】ロックフェスはあつが、聖地を名乗っているところはない。やってしまえばいいのでは。玉川にいい会社がある。ふるさと納税でお願いできないか。コネクションが広がって面白いことが起きるのではないかな。 【参加者】思つた人が働き掛けて誰かを巻き込むのは難しいと思ふ。思つた人が言わないとだめで、声かけられないと動かない人は、役に立たない。どうしても、仕方ないな、やってやるよとなつてしまう。それだと一緒にやろうという形にならない。
189	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】茅野がいいなと思ふのは、スーパーあずさが止まるので、すぐに来られる。夜金曜に2時間くらいでここに来られる。今の人たちは2拠点、多拠点で働きたいという人が周りでも多い。そういう場所としては、茅野はアクセスしやすく、しかもここは駅直結なので、昨日も10時に来て、そのままここにきてということをしている。すごいやりやすい。残念だと思ふのは、ここはあまりコワーキングとして成り立っていないなというところがある。静かで図書館みたいな感じでしゃべっていると注意されるという感じ。
190	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】うちの息子に、「お父さんここに入っているんだよ」と言つたら息子の友達が「あああの意識高い系のところ」と言つていた。当初思つていた雰囲気とは違ふ。オープンすぎても困るが敷居が高くて。【市長】そこはこれから運営の中で手を入れていこう。
191	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	【参加者】コワーキングで求めているのは、人とのつながり。やっつ少し話をするようになって、ようやく周りつつながるようになってきた。きっかけを掴むまでに2か月くらいかかつたので、もっとワイワイできれば。都内の活発なコワーキングはすごいにぎやか。黙々と作業をしている人はあまりいない。打合せをしながら隣では仕事をしていたり。活発さがやはり少ないなと思ふ。

No.	地区	種類	発言要旨
192	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】僕は初めからいるが、最初は、あれっと思って、正直言うと出ようかと思った。ここの家賃の安さよりもいろんな人が集まって、いろんな話ができるんだろうなというのを期待していた。やはり人。ちょっと来てよとご飯を食べながらとか、いろんなことができるので。そんな感じになっていけばもっと楽しいのと思う。</p> <p>【参加者】外から見ると、入っている人たちだけがという印象があるのは非常に良くないと思う。それを何とかしないと。今いっぱいなので、入れた人だけみたいになってしまっているような。</p> <p>【参加者】ここでデスクシェアとかドロップインできた人だけがチームという感じ。そうではなく、私たちも外に出たいなと思っている。</p>
193	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】友達が来るとまず受付をしないとイケない。受付となると、ならいいになってしまう。</p> <p>【参加者】ここは、常に中でイベントをやっているわけではないので、人はいなくて、ゲートがあるという感じに見える。</p> <p>【副市長】確かに今日見ている、ここなんだろうなとみるんだけど入っていいのかどうなのかという感じの人もいた。</p>
194	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】せっかくITで入れているので、アイデアの一つで、茅野市ファンクラブでつくってもらえれば。例えば、山に来ている人はしょっちゅう来ているから、これ（ポストレジ）を使えば、チャリット夜でも入ってもらって、仮眠ができればいい。セキュリティー面も全部名前がわかるから。</p> <p>【参加者】仕事をされているので、どこまでオープンにするのかというのはある。</p>
195	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】登山に訪れた人が1杯のコーヒーを買っただけでもものすごいお金が落ちるのではないか。何人もの人に「どこに行けばあそこに下りられるか」と聞かれる。あとトイレいけない難民がすごくいる。あと登山なので、ちょっと荷物が置ければお土産も買いたいし、次のあずさに乗るまでの時間を持て余しそこにいる人がいる。</p> <p>【参加者】初めて登山に来た人かもしれないが、重いリュックを担いで東口に行く。それでバス停がないとうろろうしている。</p>
196	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】地域通貨をいろんな都市でやっているが、これをファンクラブカードにして、作ってもらえば入れるし、ポイントつくしみたいな感じになったら面白い。</p> <p>【参加者】図書カードとかと一緒にあったらいい。何枚も持ったりするのはうっとおしいので。</p> <p>【参加者】ポイントカードは、たくさんあってすぐ出せない。</p> <p>【参加者】茅野のカードにして、市民も持てて、図書館でも使える共通カードにすると楽かも。</p> <p>【参加者】たまると駐車場に使えるとか。地元の人でも使える。</p> <p>【参加者】この仕組みは、Suica、nanacoと同じ。JRと提携するなり、Suica、nanacoと提携して、オリジナルをつくらなくても茅野市Suicaとかできる。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
197	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】参加者：地域通貨はイメージ的にはためるということだが、茅野市は決済のほうにかじを切っても面白いと思う。使う場所は茅野市。稼ぐ場所は自分の土地みたいな感じで。観光地で使う。稼ぐのは東京。100円稼いで、120円分使えるみたいな決済の仕方だと人がどんどん来るのではないかな。</p> <p>【参加者】ふるさと納税にもいいかも。ふるさと納税チャージみたいな感じで。</p> <p>【参加者】山に登る人は便利。それを1枚持っていたら、山小屋でもどこでも使えるといったら。</p> <p>【参加者】電車に乗るときはある。</p>
198	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】山小屋でアンケートを取った。関東の方が圧倒的に多い。関東の方だと70代でもカードを持っている。</p> <p>【参加者】唯一ここで使えるのはキヨスク。</p> <p>【参加者】移住して住んでしまえば、3日で不便は不便でなくなったよと言われた。最初来たときは、現金を持っていなかったのが困ったが、3日住むと現金を持つようになったと。</p>
199	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】お年寄りにもこれならという何かを考えないといけない。</p> <p>【副市長】便利だからお年寄りも一つハードルを越えればいいと思う。ぜひマニュアルを。年配の人は紙を見ると安心をする。</p> <p>【参加者】病院でも使えるようにしたらお年寄りも持つのでは。ハッピークローバーカードの交換率はすごい。</p>
200	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】うちの70歳のおふくろも、ポイントにはこだわる。知らないうちにカードに切り替わったんだよというを使う下地ができるかもしれない。</p> <p>【参加者】これを持っていくと病院でも受け付けるようになったという、知らないうちに使うかもしれない。</p> <p>【副市長】ある意味来年の10月は、ポイントかもしれない。</p>
201	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】どうせならディスコさんもいるので、社内通貨のことを聞いてみたらどうか。社内通貨と地域通貨が変わると働き方が変わるかも。</p> <p>【副市長】あそこはまた独自の制度を持っている。表彰でポイントももらえる社内通貨がある。</p>
202	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】ヨーロッパの観光都市、特に山岳地域は、電動自転車のeバイクが、加速度的にはやりだしている。本格的なマウンテンバイクだったり、ロードレーサータイプのバイクだったり。ここにeバイクがあって、みんながあずさで来て、田んぼ道みたいなところをわざわざ通りながら、年齢が高めの人たちもゆっくり来て縄文の湯に入ってアイスを食べ戻ってくるといったツアーができる。チャリンと現地で決済でき、ロックが開く。日本でもおそらく数年後、10年後といったらどこでもやっている。そういう世界になるのを横目に見ながら新しいアイテムと観光の施策を。</p> <p>【参加者】昔からの人は、自分たちのところに侵入されてる感を持っているので、そこを払拭してからでないといい感じでは受け入れてもらえない地域もあるかもしれない。</p>

No.	地区	種類	発言要旨
203	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【副市長】 諏訪地域でも自転車で諏訪の平のまちおこしの動きが出ている。岡谷の人で、7大陸を自転車で回ったという人がいて、諏訪の良さを自転車で回って再発見しようと始めている。</p> <p>【参加者】 もっと標高高めを狙いたい。登山道は、昔は整備できていたが、今は人手が足りなくて整備ができなくなっている鉢巻道路の上の林道とかは、普通の人には行けない。そういったところにテクノロジーのおかげで必ず行けるようになる。</p>
204	ワークラボ 八ヶ岳会場	観光、移住、経 済、雇用	<p>【参加者】 先週御射鹿池に行ったときに、笹原溜池に立入禁止と書いてあるところにどれだけ人がいたか。立入禁止と書いてあるところに1人入ったらどんどん入っていく。そういう人たちだったら来ていただかなくて構わないと一方で思う。来ていただく方へのそういう部分の啓蒙も合わせてやらないと、受け入れてもらえない人たちを呼ぶことになってしまう。</p> <p>【参加者】 観光地はそういうことは表裏一体。世界遺産を取った場所はそのジレンマなので。</p> <p>【参加者】 実際に収益が上がる人は、そういうマナーが悪い人でもいいやと思うが、周辺の人が嫌がっているケースもある。</p>
205	ワークラボ 八ヶ岳会場	人口減少対策、 婚活、魅力、PR	<p>【参加者】 ワークラボで、勝手に茅野市の5か年計画を立ててみようとかみたいのをやってもいいかと思う。</p> <p>【参加者】 住み慣れてしまうと俯瞰してみるとということは本当に難しくなる。できれば茅野市以外の方が茅野市にどうやったら住みたいのかという会議をやった方がすごく面白い。</p>